

# 房総のむら年報

37

－令和4年度－

千葉県立房総のむら

----- 目次 -----

I. 使命と沿革		
1. 使命	1	
2. 沿革	1	
II. あゆみ		
昭和56年度～令和4年度	2	
III. 管理・運営		
1. 組織・職員	10	
(1) 運営組織	10	
(2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議	10	
(3) 職員及び事務分掌	11	
2. 施設・設備	12	
(1) 敷地	12	
(2) 建物	12	
(3) 古墳群の保存・整備	14	
(4) 文化財建造物の保存・整備	14	
IV. 事業報告		
1. 展示事業	15	
(1) 屋外展示「昔のくらし」	15	
(2) トピックス展「上総掘りでホリヌキ井戸を掘る」	16	
2. 体験事業	17	
(1) まつり	17	
(2) 商家・町並み	21	
(3) 武家屋敷	29	
(4) 農家	30	
(5) 農村歌舞伎舞台	36	
(6) 風土記の丘資料館	36	
(7) 新規の体験演目	37	
3. 教育普及事業	38	
(1) 学校支援事業	38	
(2) 講習会等	41	
(3) その他の活動	43	
(4) ボランティア事業	45	
(5) 刊行物	46	
(6) ホームページ	47	
(7) メールマガジン	47	
4. 調査研究活動	48	
(1) 資料の管理	48	
(2) 資料の活用	50	
5. その他	53	
(1) 「日本遺産 北総四都市デー」	53	
(2) 伝統（江戸）野菜事業	53	
(3) ロケの受け入れ	54	
(4) ツアーの受け入れ	54	
6. 利用状況	55	
(1) 令和4年度月別入館者数	55	
(2) 令和4年度体験者数	55	
(3) 年度別入館者数	56	



「ほうじろー」  
房総のむらマスコットキャラクター

# I. 使命と沿革

## 1. 使命

千葉県立房総のむらは、伝統的なくらしや道具、ものづくりの技を保存・継承し、新たな価値を見出し、展示や体験を通して歴史や文化を学ぶ博物館を目指します。  
そして、歴史や自然を愛する心を育み、伝統文化の理解や学習、地域づくりを支援します。

- ① 千葉県の原始・古代から近・現代までのくらしやものづくりに関する有形・無形の資料を収集・保管して後世に伝えるとともに、調査・研究を通して新たな知見を創造します。  
**【収集・保管、調査・研究】**
- ② 資料や調査・研究の成果を知的財産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、文化及び科学の発展に寄与します。**【情報発信】**
- ③ 衣・食・住・技の移りかわりを展示や体験を通して楽しく学ぶ機会を提供するとともに、伝統的な技術や素材をこれからのくらしに生かす可能性を探ります。**【学習支援、展示、体験】**
- ④ 考古資料によって人々のくらしの移りかわりを展示し、現在やこれからの社会を考える場となります。**【考古展示】**
- ⑤ 専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、伝統文化や自然を愛する人材を育成するとともに、伝統的技術保持者や後継者の育成を支援します。**【学習支援、人材育成】**
- ⑥ 龍角寺古墳群を保護するとともに、人との関わりの中で遺されてきた里山の景観を保全します。  
**【遺跡保護、里山保全】**
- ⑦ まちづくり、地域文化振興、地域おこしといった地域づくりの拠点としての役割を担います。  
**【地域おこし】**
- ⑧ 日本文化を海外に紹介するとともに、国際交流の場となります。**【国際交流】**

## 2. 沿革

昭和50年9月1日千葉県立房総風土記の丘は、全国の歴史的・風土的な特性をあらわす遺跡が集中的に存在する地域を広域的に保存整備するとともに、資料館等の施設を設置し、周囲の自然環境と一体的に文化財の総合的・有機的な保護と活用を図ろうという国の風土記の丘構想の趣旨に沿い、かつ本県独自の構想による県立博物館設置計画の一環として設置された。

昭和44年度候補地として龍角寺古墳群一帯を選定。46年度計画策定会議の開催、用地取得、建設工事着工。48年度旧御子神家住宅・旧平野家住宅の移築復元工事完了。49年度建設工事着工。50年9月1日教育機関として設置。旧学習院初等科正堂復元工事完了。

千葉県立房総のむらは江戸時代後期から明治時代初期の房総地方に伝わる商家、武家屋敷、農家などを当時の環境を含めて再現するとともに、房総地方の伝統的な技術や生活様式を直接体験して学ぶことができる体験博物館として設置された。

昭和56年度から基本構想等の検討が行われ、59年度から建設準備が進められた。60年度から建設を開始し、61年4月1日教育機関として設置され、同日から一部公開開始。11月1日から演目等を行う本格的な活動を開始した。その後、下総・安房の農家等を設置して平成4年6月から全施設の公開を行った。

平成16年4月1日隣接するこれら二つの博物館が統合され、以降、房総の伝統的な生活様式や技術を直接体験したり、県内各地から出土した考古遺物や、商家・武家屋敷・農家などの展示を通して歴史を学ぶことができる博物館として活動している。

平成18年4月1日指定管理者制度が導入され、（公財）千葉県教育振興財団が千葉県から千葉県立房総のむらの指定管理者として指定されて現在に至っている。

## II. あゆみ

### 昭和 56 年度

- 4月 千葉県第2次新総合5か年計画（昭和56年度～昭和60年度）第2部第2章「千葉県文化の創造」の中の1項目として「房総のむら（仮称）」の建設が採択。千葉県教育庁文化課内を事務局とし、「房総のむら（仮称）」設置準備委員会を設置。基本構想の策定に着手。
- 2月 設置基本構想策定。

### 昭和 57 年度

- 4月 基本計画の策定に着手。
- 3月 基本計画策定。

### 昭和 58 年度

- 4月 千葉県教育庁文化課に博物館準備班（6名）設置。専従職員1名。基本計画及び一部実施計画に着手。
- 3月 基本計画報告書作成。管理棟、総合案内所、武家屋敷、町並み（商家）及び上総の農家のモデル選定。

### 昭和 59 年度

- 4月 教育庁文化課博物館準備室内（18名）に房総のむら班設置。専従職員4名。
- 11月 南側地域造成工事着手。
- 3月 資料調査報告書第1集刊行。

### 昭和 60 年度

- 4月 博物館準備室内房総のむら班員増員。専従職員8名。
- 5月 千葉県立房総風土記の丘内に現地事務所設置（現地班4名）。
- 7月 管理棟、総合案内所建築工事着工。
- 8月 めし屋、そば屋建築工事着工。
- 9月 上総の農家建築工事着工。
- 3月 管理棟、総合案内所、めし屋、そば屋竣工。資料調査報告書第2集刊行。

### 昭和 61 年度

- 4月 教育機関として「千葉県立房総のむら」設置。職員16名（館長・庶務課職員は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。総屋、めし屋、そば屋を公開開始（1日）。
- 5月 武家屋敷建築工事着工。
- 8月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店建築工事着工。
- 9月 上総の農家竣工。
- 10月 開館記念式典挙行（28日）
- 11月 演目等を行う本格的公開開始（1日）。開館記念事業「房総の職人たち」、「房総のまつり」開催（おらんだ楽隊・加茂の花踊り・鹿野山のはしご獅子舞・鬼来迎・松戸の万作踊り・北風原の鞆鼓舞・大塚ばやし・西ノ下の獅子舞）。常設展「農家のくらしー砂田の年中行事ー」（上総の農家土蔵）、「道具の歴史ー大工道具ー」（総屋1階）開催。
- 12月 武家屋敷竣工。
- 1月 企画展「正月の遊び」開催（上総の農家）。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店建築工事着工。
- 3月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店竣工。

資料調査報告書第3集刊行。

### 昭和 62 年度

- 4月 職員増員。職員21名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。企画展「房総の職人たち」開催（商家町並み）。
- 7月 酒・燃料の店、菓の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋建築工事着工。
- 9月 本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店竣工。
- 10月 武家屋敷、小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店公開開始。水田整備工事着工。常設展「道具の歴史ー野鍛冶道具ー」開催。演武「香取神道流」・「立身流」開催。企画展「房総のまつり」開催（白間津踊り・野田のばっばか獅子舞・岩沼の獅子舞・東金ばやし）。
- 2月 酒・燃料の店、菓の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋竣工。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ーマイワイの社会ー」完成。水田整備工事竣工。資料調査報告書第4集刊行。

### 昭和 63 年度

- 4月 職員増員。職員33名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。千葉県社会教育施設管理財団に管理・運営の一部を委託。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店公開開始。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（ガマの油売り口上・南京玉すだれ・周防の猿まわし・江戸里神楽・角兵衛獅子）。
- 8月 北側区域造成工事着工。
- 10月 酒・燃料の店、菓の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋公開開始。演武「関流砲術」開催。企画展「房総のまつり」開催（千倉の三番叟・鶴峯八幡の神楽・墨獅子舞・北之幸谷の獅子舞）。食体験・伝統工芸品販売開始。
- 1月 総合案内所（総屋）1階にAVガイド設置。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー竹に暮らすー」完成。資料調査報告書第5集刊行。

### 平成元年度

- 4月 職員増員。職員37名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（大江戸助六太鼓・居合い抜刀術・周防の猿まわし・太神楽・曲独楽・江戸の里神楽・飴細工）。
- 8月 バイパス橋梁工事着工。
- 10月 水車小屋、茶店建築工事着工。演武「小野派一刀流」開催。企画展「房総のまつり」開催（大寺の三番叟・浦部の神楽・洲崎踊り・水神社永代大御神楽）。
- 11月 郵政省「明治のポスト」設置。映画会開催（以後毎年継続）。
- 2月 橋梁名称審査会開催。「むらの架け橋」に決定。

農村歌舞伎舞台建築工事着工。

- 3月 橋梁、水車小屋、茶店竣工。民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職－舟大工の世界－」完成。  
資料調査報告書第6集刊行。

### 平成2年度

- 4月 職員増員。職員39名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。  
展示解説会開催（小間物の店、本・瓦版の店、紙の店、細工の店）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・太神楽・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 8月 夏休み子ども体験教室開催。
- 9月 下総の農家、安房の農家建築工事着工。
- 10月 演武「荒木流拳法」開催。  
企画展「房総のまつり」開催（大戸見の神楽・白枘粉屋おどり・取香の三番叟・鎌数の神楽）。  
展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、薬の店）。
- 3月 農村歌舞伎舞台竣工。  
資料調査報告書第7集刊行。

### 平成3年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（太神楽・居合い抜刀術・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 7月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 おまつり広場（農村歌舞伎舞台ほか）、水車小屋公開開始。
- 10月 演武「立身流の形」開催。  
展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、薬の店）。  
企画展「房総のまつり」開催（木更津ばやし・古加茂の獅子舞・笹川の神楽・梯子乗り纏と木遣り歌）。
- 12月 北側区域園路整備工事着工。  
北側地区植栽工事着工。
- 1月 入館者100万人突破（28日）。
- 3月 下総・安房の農家竣工。  
資料調査報告書第8集刊行。  
町並みに関する調査報告書第1集刊行。

### 平成4年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 6月 下総・安房の農家公開開始（15日）。これにより全施設公開となる。  
常夜燈設置。  
演武「為我流派勝新流柔術」開催。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（三島の鞆鼓舞・藤原神社の獅子舞・八日市場の盆踊り・鳥見神社の神楽）。  
上総の農家屋根葺き替え（主屋半分・長屋門）。
- 11月 管理棟周辺整備工事（石畳）。
- 3月 資料調査報告集第9集刊行。

### 平成5年度

- 4月 組織改正により学芸課を普及課（6名）・商家事業課（15名）・農家事業課（10名）の3課

に分割。

- 千葉県民俗芸能緊急調査開始（国庫補助事業、平成6年度まで）。  
伝統芸能上演会「祭囃子」（5月・6月・9月・11月にも）開催（2月「琵琶」、3月「長唄」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・南京玉すだれ・ガマの油売り・和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽）。  
上総の農家屋根葺き替え（主屋半分）。  
火の見やぐら改修工事竣工。
- 8月 南側園路改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（鳥喰下大神楽・加茂の三番叟・浦安のお洒落踊り・仁組獅子舞）。  
演武「小笠原流弓術」開催。
- 3月 資料調査報告書第10集刊行。  
町並みに関する調査報告書第2集刊行。

### 平成6年度

- 4月 館長・庶務課長、千葉県立房総風土記の丘と兼務を解除。  
伝統芸能上演会「祭り囃子」（5月・6月・3月にも）開催（1月「三曲」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・針金細工・江戸紙切り・曲独楽・講釈・ガマの油売り・太神楽・周防の猿まわし・和妻・太神楽）。
- 8月 南側園路改修工事。
- 9月 農村歌舞伎舞台虹梁改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（熊野神社の神楽・船越鉦切神社の鞆鼓舞・佐倉囃子・大津倉のみこおどり）。  
演武「森重流砲術」開催。
- 1月 伝統芸能上演会「三曲」「祭り囃子」開催。
- 3月 企画展示「災いくるな－むらざかいの願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。  
千葉県民俗芸能緊急調査終了、報告書刊行（国庫補助事業、平成5年度から）。  
伝統技術等記録映画制作「房総のまつり」完成。

### 平成7年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務。  
伝統芸能上演会「成田囃子」（5月にも）開催（5月「佐倉囃子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・オッペケペ・飴細工・曲独楽・周防の猿まわし・太神楽・和妻・ガマの油売り）。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（神納の神楽囃子・成田の踊り花見・海南刀切神社の鞆鼓舞）。  
演武「直心影薙刀術」開催。  
町並み探検隊開催（以後毎年開催）。
- 2月 文部省委嘱事業国際交流事業開催。  
入館者200万人突破（16日）。
- 3月 企画展示「災いくるな！Ⅱ－境にこめた願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。  
伝統技術等記録映画制作「農具づくり・醤油樽づくり」完成。  
茶店屋根改修工事。

## 平成8年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務解除。伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」(5月にも)開催(6月狂言「附子」)。
- 5月 企画展「大道芸—往来の芸能者たち—」開催(曲独楽・和妻・周防の猿まわし・飴細工・居合い抜刀術・太神楽・南京玉すだれ)。
- 6月 千葉県民謡記録ビデオ制作事業開始(国庫補助事業、平成10年度まで)。
- 8月 全国的な「病原性大腸菌O-157による食中毒事件」により、食体験に関する演目を一時自粛する。
- 9月 一部の食体験に関する演目を再開する。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(西大須賀の神楽・白幡のお龍頭舞・千倉の三番叟)。演武「小笠原流弓術」開催。
- 11月 文部省委嘱事業国際交流事業開催(1月・2月にも)開催。
- 3月 企画展示「災いくるな! III—むら・家・野良境の諸相—」開催(水車小屋周辺の園路)。町並みに関する調査報告書第3集刊行。伝統技術等記録映画制作「張り子細工・座敷簀作り完成」。

## 平成9年度

- 4月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」(10月にも)「成田囃子」(6月にも)狂言「棒縛」開催。香取郡多古町に関する調査研究開始(平成11年度まで)。
- 5月 企画展「大道芸—往来の芸能者たち—」開催(ガマの油売り・曲独楽・飴細工・寿獅子・周防の猿まわし・南京玉すだれ・太神楽)。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(鳥見神社の獅子舞・玉前神社の神楽・市井原の獅子舞神楽舞)。演武「宝蔵院流高田派槍術」開催。
- 11月 常設展示「衣・食・住・技」開設(商家町並み2階展示室)。
- 2月 下総・安房の農家周辺に「災い除け」に関する屋外展示を開始。
- 3月 企画展示「草で作ったウマとウシI—七夕行事を中心に—」開催(上総の農家主屋)。伝統技術等記録映画制作「バッチ笠づくりの技」「編笠づくりの技」完成。「町と村調査研究」第1号刊行。

## 平成10年度

- 4月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」狂言「蝸牛」開催。
- 5月 企画展「大道芸—往来の芸能者たち—」開催(曲独楽・ガマの油売り・周防の猿まわし・飴細工)。
- 6月 企画展示「草で作ったウマとウシII—七夕行事を中心に—」開催(下総の農家主屋)。
- 10月 館長、千葉県立房総風土記の丘と兼務(3月まで)。企画展「房総のまつり」開催(野田のつく舞・和泉の三役)。演武「柳生新陰流兵法」開催。
- 11月 常設展示「房総のまち—その歴史と賑わい—」開設(商家町並み2階展示室)。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「桶づくりの技」完成。

千葉県民謡記録ビデオ制作事業終了(国庫補助事業、平成8年度から)。「町と村調査研究」第2号刊行。

## 平成11年度

- 4月 伝統芸能上演会 狂言「附子」「成田囃子」開催(5月「佐倉囃子」、10月「成田囃子」)。商家町並みで花卉の栽培と展示を開始(4月:桜草、5月:変わりアサガオ、10月:菊以後毎年継続)。
- 5月 企画展「大道芸—往来の芸能者たち—」開催(飴細工・曲独楽・周防の猿まわし)。春の伝統工芸祭開催(総屋2階)。
- 6月 企画展示「草で作ったウマとウシIII—七夕行事を中心に—」開催(下総の農家主屋)。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催(古戸の里神楽・上原神楽囃子)。演武「鹿島新當流剣術」開催。企画展示「ものの再生と再利用」開催(商家2階展示室)。房総のむら感謝祭開催。
- 11月 茶道「遠州流」開催。
- 12月 北側園路改修工事。
- 2月 下総の農家付近に景観展示として石造物展示場(墓地)を開設。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「木工挽物の技」完成。香取郡多古町の調査研究が終了し、「町と村調査研究」第3号に特集号として刊行。

## 平成12年度

- 4月 音の再現の一環として、鐘の音の館内放送開始。
- 5月 企画展「春のまつり」開催(全施設演目実施・伝統芸能「佐倉囃子」「成田囃子」、特別行事「職人市」等)。
- 6月 企画展示「千葉県の七夕馬—草で作ったウマとウシIV—」開催(下総の農家)。
- 10月 企画展「秋のまつり」開催(全施設演目実施・伝統芸能「左右大神の神楽」「弥正・国府台神楽囃子」等)。入館者300万人突破(15日)。演武「日置流雪荷派弓術」開催。
- 11月 写真展「房総の職人たち—清野文男のファインダーがとらえた、伝統の技に生きる人々—」開催。

## 平成13年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・職人市等)。
- 9月 収蔵資料展「職人のわざ・ざるとかご」開催(下総の農家)。
- 10月 企画展「秋のまつり」開催(全施設演目実施・伝統芸能「伊能歌舞伎」等)。
- 11月 演武「諏訪流放鷹術」開催。「伝統文化総合支援研究委員会」開催。
- 2月 園路改修工事。常設展示を「房総のまち」に展示替え(商家町並み2階展示室)。
- 3月 伝統技術等記録映画制作「醤油作り」完成。「町と村調査研究」第4号刊行。

## 平成14年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催(昔のくらしとあそび・周防の猿廻し・ちんどん・飴細工・職人市等)。

- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（伝統芸能「伊能歌舞伎」・演武「鹿島神伝直心影流」等）。
- 2 月 水車小屋改修工事。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「鉄づくりの技」完成。「町と村調査研究」第5号刊行。

### 平成 15 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のあそび、昔の暮らし・猿廻し・南京玉すだれ・飴細工職人市・映画会等）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能「北辺田の獅子舞」、「台方麻賀田神社奉納神楽」、「亀崎囃子」・演武「北辰一刀流」等）。千葉県生涯学習フェスティバル同時開催伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 3 月 大木戸門扉改修工事。連絡通路新設工事。道路案内標識改修工事。総合案内板設置工事。伝統技術等記録映画制作「矢づくりの技」完成。「町と村調査研究」第6号刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

### 平成 16 年度

- 4 月 隣接する房総風土記の丘と統合（1日）。
- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔の暮らし・昔のあそび・猿廻し・職人市・等）。
- 1 0 月 企画展「中世房総やきもの市場」開催（5日から11月14日まで）。
- 1 1 月 企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能「塚崎の十二座神楽」「浦辺の神楽」・歴史の里の音楽会・演武「森重流砲術」等）。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 2 月 県立美術館博物館合同企画展示「「竹」なが〜いともだち」開催（12日から3月6日）。
- 3 月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。入館者400万人突破（20日）。

### 平成 17 年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔の暮らしとあそび・職人市・時代衣裳変身体験等）。
- 7 月 上総の農家で宿泊体験開催。
- 1 0 月 企画展「遊びー見る・作る・学ぶー」開催（4日から11月6日まで）。企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能・演武「柳生心眼流體術」等）。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。里山の音楽会開催。
- 3 月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。『町と村調査研究』第8号刊行。千葉県教育振興財団が、指定管理者に決定。伝統技術等記録映画制作「藤箕作り」完成。

### 平成 18 年度

- 4 月 指定管理者制度導入（1日）。
- 5 月 「春のまつり」開催（昔の暮らしとあそび・職人市・ミニサーカス・猿廻し・時代衣裳変身体験等）。
- 7 月 夕涼み会（22日・29日・8月5日・19日）開催。巡回展「房総発掘ものがたり」開催（22日から9月24日まで）。
- 1 0 月 共同企画事業「祈りの風景ー病魔退散！ー」開催（3日から11月5日まで）。「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能・時代

衣裳変身体験・演武「鹿島神伝直心影流剣道」等）。

- 1 1 月 ふるさと祭り（3日）開催（栄町との共催ー演芸演芸・物産展・野点等）。
- 2 月 トピックス展「新発見資料速報展」開催（10日から3月11日まで）。

### 平成 19 年度

- 4 月 トピックス展「再び葬るー多古町塙台遺跡の再葬墓群」開催（21日から7月1日まで）。
- 5 月 「春のまつり」開催（昔の暮らしとあそび・オランダ楽隊・猿廻し・時代衣裳変身体験等3日から6日）。
- 7 月 巡回展「房総発掘ものがたり」開催（22日から9月2日まで）。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」（18日・19日）開催。
- 9 月 企画展「住まいを読む」開催（15日から11月4日まで）。
- 1 0 月 江戸時代風景再現事業堀割竣工。
- 1 1 月 合同企画事業「町並み展ー古き街並みを訪ねる」開催（23日から1月6日まで）。「秋のまつり」開催（演武「天真正伝香取神道流」、物産展、野点等3日から4日）。
- 1 月 「むらのお正月」開催（2日から4日）。トピックス展「新発見資料速報展」開催（19日から3月9日まで）。

### 平成 20 年度

- 4 月 トピックス展「岩屋古墳と龍角寺古墳群」開催（19日から6月29日まで）。
- 5 月 「春のまつり」開催（3日から5日まで。全施設演目実施・伝統芸能「木内神社の十二座神楽」、「おらんだ楽隊」・「猿まわし」「飴細工」等）。
- 7 月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（12日から9月2日まで）。
- 8 月 「むらの縁日・夕涼み」開催（16日・17日。「バナナのたたき売り」、「和船体験」等）。
- 9 月 企画展「すしが好き！サカナが好き！」開催（27日から11月9日まで）。
- 1 1 月 「秋のまつり」開催（全施設演目実施・「江戸時代行列」、「駕籠乗り体験」、「バナナのたたき売り」、「ガマの油売り」、演武「立身流」等）。
- 1 月 「むらのお正月」開催（2日から4日）（全施設演目実施・「獅子舞」、「南京玉すだれ」、「餅つき」実演等）。トピックス展「房総発掘最前線」開催（24日から3月8日まで）。

### 平成 21 年度

- 4 月 指定管理者制度第2期目の管理・運営開始（指定期間5年）。トピックス展「写真で見るむらの自然」開催（18日から6月21日まで）。
- 5 月 「春のまつり」開催（3日から5日まで。昔の暮らしとあそび・「獅子舞」、「猿まわし」「飴細工」「けん玉パフォーマンス」等）。入場者500万人達成（9日）。
- 7 月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（4日から8月2日まで）。

- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催（15日・16日。「子どもみこし」、「風鈴の絵付け」等）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（20日・21日。「祇園囃子」、「印西ゆめ太鼓」等）。
- 10月 企画展「龍女建立ー龍角寺古墳群と龍角寺」開催（3日から11月15日まで）。
- 11月 「秋のまつり」開催（3日：栄町のふるさと祭りと連携。「祇園囃子」、「和太鼓」、「もちまき大会」等）。「芸術・芸能フェスティバル in 房総のむら」開催（文化庁『地域文化芸術振興プラン推進事業』22日から2月14日まで）。
- 1月 「むらのお正月」開催（2日・3日。「獅子舞」、「餅つき」実演等）。トピックス展「房総発掘最前線」開催（23日から3月7日まで）。

## 平成22年度

- 4月 「さくら祭り」開催（3日・4日）。トピックス展「写真で見る農家の風景」開催（17日から6月20日まで）。
- 5月 国際博物館の日記念事業「春のまつり」開催（3日から5日まで。昔のくらしとあそび「木内神楽」、「笹川の神楽」、「猿まわし」等）。「房総のむらでシャンソンを」開催（30日）。
- 6月 「房総座」開催（6日・10月3日・2月6日）。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（3日から8月1日まで）。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催（14日・15日。「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」等）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（19日・20日。「北辺田獅子舞」、「佐倉太鼓」、「江戸太神楽」等）。
- 10月 企画展「豊年満作！農耕図のナゾを解け！！ー房総の四季耕作図と農具絵図ー」開催（9日から11月23日まで）。「歴史の里の音楽会」開催（11日）。「写生コンクール作品展」開催（19日から11月26日まで）。
- 11月 「ふるさとまつり」開催（3日：栄町ふるさとまつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事業）（「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」等）。
- 12月 トピックス展「下総名所巡りⅠ」開催（18日から2月6日まで）。
- 1月 「むらのお正月」開催（2日・3日。「獅子舞」、「江戸太神楽」、「お江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等）。
- 3月 東日本大震災（11日14時46分三陸沖を震源とする深さ24km・規模マグニチュード9.0の地震、成田市震度6弱、栄町震度5強）が発生し、本館の施設等は多大な被害を受けた。震災後、30日まで休館となった。トピックス展「ふるさとの風景・民家」（開催3月12日から31日まで・内3月12日から30日まで臨時休館）。

## 平成23年度

- 4月 「さくら祭り」東日本大震災により中止。トピックス展「ふるさとの風景・民家」（開催1日から6月19日まで）。

- 5月 「春のまつり」端午の節供と改称して開催（3日から5日まで）（昔のくらしとあそび「銚子はね太鼓」、「取香の三番叟」、「猿まわし」等）。「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催（29日）。
- 6月 「房総座」開催（5日・10月2日・2月12日）。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（2日から8月14日まで）。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催（13日・14日。「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」、「花火大会」等）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（23日・24日。「歌舞伎&京劇」、「佐倉太鼓」、「かつぼれ踊り」等）。
- 10月 企画展「ムラの鍛冶屋の考古学ー房総鉄器文化の源流ー」開催（8日から11月23日まで）。「歴史の里の音楽会」開催（10日）。「写生コンクール作品展」開催（18日から11月25日まで）。
- 11月 「ふるさとまつり」開催（3日：栄町ふるさとまつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事業。「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」等）。「〜ありがとう！地域とともに25年〜千葉県立房総のむら地域感謝祭」開催（23日。「北辺田の獅子舞」、「西大須賀の神楽」、「あなたが選ぶ！栄町特産品・スイーツグランプリ」、「銚子の古武道『黒流』演武」等）。
- 12月 トピックス展「房総のむら25年のあゆみ」開催（17日から2月5日まで）。
- 1月 「むらのお正月」開催（2日・3日）（「獅子舞」、「猿まわし」、「ちんどん&玉すだれ」、「江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等）。「房総のむら写真作品展」開催（11日から3月4日まで）。
- 3月 トピックス展「むらの登り窯」開催（10日から31日まで）。

## 平成24年度

- 4月 トピックス展「むらの登り窯」開催（1日から6月17日まで）。「さくら祭り」開催（7日・8日）。
- 5月 「春のまつり」開催（3日から5日まで）。音楽会 心の架け橋を築く会共催「peaceful place」開催（20日・旧学習院初等科正堂）。NPO法人栄町観光協会共催 吉川久子「フルートコンサート」開催（27日・旧学習院初等科正堂）。
- 7月 「房総座」開催（8日・10月14日・2月3日）。
- 8月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたりーちはら台遺跡ー」開催（4日から9月17日まで）。「むらの縁日・夕涼み」開催（11日・12日）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（22日・23日）。
- 10月 企画展「むらの自然」開催（6日から11月25日まで）。「歴史の里の音楽会」開催（8日）。房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろー」商標登録（26日）。
- 11月 「ふるさとまつり」開催（3日）。「地域感謝デー」開催（23日）。



- 房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろー」お披露目 (23日)。
- 1 2月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催 (15日から2月24日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催 (2日・3日)。
- 2月 「染色コース作品展」開催 (27日から3月10日まで)。
- 「組紐コース作品展」開催 (27日から3月10日まで)。
- 3月 トピックス展「神の依り代・梵天～房総の出羽三山信仰～」開催 (9日から31日まで)。
- 入館者 600万人突破 (24日)。

## 平成 25 年度

- 4月 トピックス展「神の依り代・梵天～房総の出羽三山信仰～」開催 (1日から6月9日まで)。
- 「さくらまつり」開催 (6日・7日)。
- 5月 「春のまつり」開催 (3日から5日まで)。
- 6月 「房総座」開催 (23日・10月6日・3月23日)。
- 7月 第37回千葉県移動美術館開催 (6日から21日)。
- 物井地区展「いにしえの世界—四街道市物井地区発掘ものがたり—」開催 (27日から9月23日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催 (10日・11日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催 (21日・22日)。
- 1 0月 企画展「印旛沼周辺の漁と食」開催 (5日から11月24日まで)。
- 「歴史の里の音楽会」開催 (13日)。
- 「和泉流狂言の夕べ」開催 (19日)。
- 「写生コンクール作品展」開催 (26日から11月24日まで)。
- 1 1月 「ふるさとまつり」開催 (3日)。
- 祇園囃子 (匝瑳市西本町囃子連) の上演。
- 「地域感謝デー」開催 (23日)。
- 「天真正伝香取神道流」の演武、ぼうじろーの誕生会、ユニセフ・ラブウォーク (同時開催)。
- 1 2月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催 (14日から2月23日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催 (2日・3日)。
- 3月 「染色コース作品展」開催 (13日から23日)。
- 「組紐コース作品展」開催 (13日から23日)。
- トピックス展「伝承切り紙の世界」開催 (8日から31日まで)。
- 下総の農家土蔵修理完成 (平成23年3月の東日本大震災による復旧修理工事はすべて完了)。

## 平成 26 年度

- 4月 指定管理者制度第3期目の管理・運営開始 (指定期間5年)。
- トピックス展「伝承切り紙の世界」開催 (1日から6月8日まで)。
- 「さくらまつり」開催 (5日・6日)。
- 5月 「春のまつり」開催 (3日から5日まで)。
- 「歴史の里の音楽会」開催 (31日・旧学習院初等科正堂)。
- 6月 「房総座」開催 (21日・10月26日・3月7日)。
- 7月 出土遺物公開展「千葉ニュータウンの昔むかし—千葉北部地区の発掘ものがたり—」 (19日から9月21日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催 (16日・17日)。
- 9月 「江戸野菜プロジェクト」総会 (10日)。

- 「稲穂まつり」開催 (20日・21日)。
- 1 0月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー」第1回 栽培指導 (3日)。
- 「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催 (4日・旧学習院初等科正堂)。
- 企画展「もめん—房総の木綿文化—」開催 (10日から11月24日まで)。
- 「写生コンクール作品展」開催 (25日から11月24日まで)。
- 「土器作り教室作品展」開催 (25日から11月24日まで)。
- 1 1月 「ふるさとまつり」開催 (3日)。
- 「新藤順子ピアノコンサート in 房総のむら」開催 (9日・旧学習院初等科正堂)。
- 「地域感謝の日」開催 (23日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
- 1 2月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催 (13日から2月22日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催 (2日・3日)。
- 「江戸野菜プロジェクト モニターツアー」第1回実施 (16日)、第2回実施 (24日)。
- 2月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜フォーラム」実施 (13日)。
- 3月 トピックス展「小旅行の地 ちば」開催 (7日から31日まで)。
- 旧学習院初等科正堂修復。

## 平成 27 年度

- 4月 トピックス展「小旅行の地 ちば」開催 (1日から6月7日まで)。
- 「さくらまつり」開催 (4日・5日)。
- 5月 「春のまつり」開催 (3日から5日まで)。
- 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー—江戸時代の食の文化—」開催 (17日)。
- 「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催 (23日・旧学習院初等科正堂)。
- 6月 「房総座」開催 (7日・10月25日・2月28日)。
- 7月 出土遺物公開展「館山自動車道—はるかなる西上総の歴史—」開催 (18日から9月23日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催 (8日・9日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催 (20日・21日)。
- 「寺井一通シャンソンコンサート in 房総のむら」開催 (27日)。
- 1 0月 「歴史の里の音楽会」開催 (11日・旧学習院初等科正堂)。
- 企画展「千葉の鍛冶—鎌と鋏—」開催 (10日から11月29日まで)。
- 「写生コンクール作品展」開催 (24日から11月23日まで)。
- 1 1月 「ふるさとまつり」開催 (3日)。
- 「地域感謝の日」開催 (23日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。
- 1 2月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催 (12日から2月28日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催 (2日・3日)。
- 2月 ビックリひなまつり開催 (17日から3月8日まで)。
- 3月 「組紐コース作品展」開催 (3日から10日まで)。
- トピックス展「里山と林業—千葉の炭焼き—」開催 (12日から31日まで)。

## 平成 28 年度

- 4月 トピックス展「里山と林業―千葉の炭焼き―」開催(1日から6月12日まで)。  
「さくらまつり」開催(2日・3日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 むらの30周年企画「写真で見るむらの30年」開催(18日から7月10日まで)。  
「房総座」開催(12日・10月23日・2月26日)。
- 7月 江戸の七夕の再現展示(5日から10日まで)。  
出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第1期(16日から9月25日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(6日・7日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(18日・19日)。
- 10月 企画展「炭と暮らす」開催(8日から11月27日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。  
「昔の町並み探検隊」開催(10日・3月19日)。  
「写生コンクール作品展」開催(22日から11月20日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。(「ユニセフ・ラブウォーク」同時開催)。  
安房の農家台所茅葺屋根の改修(10日から2月15日まで)。  
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(27日・旧学習院初等科正堂)。
- 12月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(10日から2月26日まで)。  
出土遺物公開展「成田ニュータウンの遺跡展」開催第2期(10日から2月26日まで)。  
商家町並み園路舗装工事。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 入館者700万人突破(12日)。  
ビックリひなまつり開催(18日から3月12日まで)。  
復元堅穴住居(古墳時代)修繕。
- 3月 トピックス展「むらのボランティア活動展」開催(11日から31日まで)。  
組紐コース作品展開催(10日から27日まで)。

## 平成 29 年度

- 4月 「さくらまつり」開催(1日・2日)。  
トピックス展「むらのボランティア活動展」開催(1日から6月11日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 「房総座」開催(11日・10月22日・2月25日)。
- 7月 江戸の七夕の再現展示(1日から7日まで)。  
出土遺物公開展「常磐道の遺跡展」開催(15日から9月24日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(12日・13日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(17日・18日)。
- 10月 企画展「農具―秘められた技―」開催(7日から11月26日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(9日・旧学習院初等科正堂)。  
「昔の町並み探検隊」開催(15日・3月18日)。  
「写生コンクール作品展」開催(21日から11月19日まで)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。

- 12月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催(9日から2月25日まで)。  
トピックス展「古地図を読み解く―千葉の陸運・水運」開催(16日から3月4日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 ビックリひなまつり開催(17日から3月11日まで)。
- 3月 トピックス展「学校と博物館」開催(10日から31日まで)。  
組紐コース作品展開催(10日から27日まで)。

## 平成 30 年度

- 4月 「さくらまつり」開催(7日・8日)。  
企画展「学校と博物館」開催(1日から6月10日まで)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(2日・旧学習院初等科正堂)。
- 7月 出土遺物公開展「千葉寺地区の遺跡展」開催(14日から9月24日まで)。  
「房総座」開催(21日・10月28日・2月16日)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(12日・13日)。
- 10月 「秋のまつり」開催(7日・8日)。  
「歴史の里の音楽会」開催(14日・旧学習院初等科正堂)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。  
企画展「正月を迎える」開催(24日から1月20日まで)。
- 12月 「レンズをとおした房総のむら」開催(8日から2月24日まで)。  
復元堅穴住居(弥生時代)修繕。(14日から3月15日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 ビックリひなまつり開催(16日から3月10日まで)。  
トピックス展「むらの昆虫」開催(2日から31日まで)。
- 3月 組紐コース作品展開催(14日から30日まで)。  
「昔の町並み探検隊」開催(17日)。

## 平成 31 (令和元) 年度

- 4月 指定管理者制度第4期目の管理・運営開始(指定期間5年)。  
トピックス展「むらの昆虫」開催(1日から14日まで)。  
「さくらまつり」開催(6日・7日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 「房総座」開催(23日・10月27日・2月16日)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(11日・12日)。  
出土遺物公開展「eco生活事始め」開催(3日から9月23日まで)。
- 9月 「北総江戸めぐり」開催(29日)。
- 10月 「秋のまつり」開催(5日・6日)。  
企画展「龍角寺古墳群とその時代」開催(12日から12月8日まで)。  
台風19号による被害復旧のため臨時休館(12日・13日)。  
「歴史の里の音楽会」開催(14日・旧学習院初等科正堂)。  
「写生コンクール作品展」開催(19日から12月1日まで)。

- 1 1月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。  
「日本遺産北総四都市デー」開催(23日)。
- 1 2月 写真展「レンズをとおした房総のむら」開催  
(12月7日から2月24日まで)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。
- 2月 トピックス展「刀剣と甲冑の世界」開催(1日  
から3月1日まで)。  
「野鳥観察会」開催(15日)。  
ビックリひなまつり開催(15日から3月1日まで)。
- 3月 新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急  
事態宣言の発令により臨時休館(3日から31日  
まで)。  
房総のむら友の会解散。

## 令和2年度

政府は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、昨年度末に緊急事態宣言を発令し、不要不急の外出自粛を要請した。

今年度も、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が公示された。当館では、状況に応じて臨時休館等の対応をした。なお、団体受付は1年間停止した。

- 4月 新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急  
事態宣言の発令により臨時休館(1日から5月  
24日まで)。
- 5月 26日より、見学・実演のみで再開館。
- 7月 風土記の丘資料館大規模改修工事のため閉鎖。  
当日体験を再開(22日から)。  
合同企画展示『「オリンピック・パラリンピック」  
と千葉のスポーツ史』開催(22日から9月  
22日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」を中止し、「むらの  
夏」を開催(1日から10日まで)。
- 9月 「北総江戸めぐり」実施(27日。3月は中止)。
- 1 0月 「秋のまつり」を中止し、「むらの秋」を開催  
(3日・4日)。  
屋外展示「千葉のまつり」開催(3日から11月  
23日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(17日・旧学習院初  
等科正堂)。  
「房総座」開催(25日。5月と2月は中止)。
- 1 1月 予約体験を再開(1日から)。  
「ふるさとまつり」を中止し、「秋日和」を開催  
(3日)。  
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。  
「日本遺産北総四都市デー」開催(23日)。
- 1月 「むらのお正月」開催(5日・6日)。  
新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急  
事態宣言の発令により臨時休館(9日から3  
月21日まで)。
- 3月 「さくらまつり」を中止し、「さくらめぐり」  
を開催(23日から28日まで)。

## 令和3年度

- 5月 「春のまつり」を中止し、「子どもの日」を  
開催(3日から5日まで)。
- 6月 「房総座」開催(26日)。
- 7月 学校団体受け入れ再開。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」を中止し、「むらの  
夏」を開催(7日・8日)。
- 9月 「北総江戸めぐり」実施(20日)。
- 1 0月 「秋のまつり」中止。  
屋外展示「千葉の民俗芸能」開催(2日から  
11月23日まで)。  
「歴史の里の音楽会」中止。  
「房総座」中止。
- 1 1月 「ふるさとまつり」を中止し、「むらの秋日  
和」を開催(3日)。  
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。  
「日本遺産北総四都市デー」開催(23日)。
- 1月 「むらのお正月」開催(5日・6日)。  
「房総座」開催(30日)。
- 2月 学校団体の団体体験再開。  
「ビックリひなまつり」開催(12日から3月  
6日まで)。
- 3月 「北総江戸めぐり」実施(13日)。  
「さくらまつり」開催(26日・27日)。

## 令和4年度

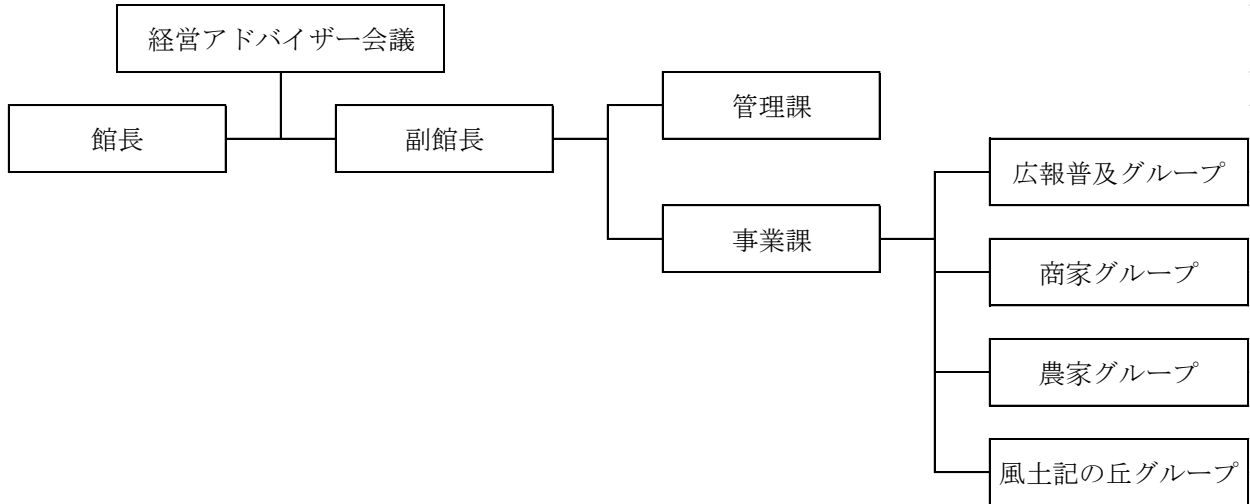
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)。
- 6月 「房総座」開催(5日・10月29日・1月29日)。
- 7月 一般団体の団体体験再開。  
トピックス展「上総掘りでホリヌキ井戸を掘る」  
開催(16日から11月23日まで)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」を開催(6日・7日)。  
入館者800万人突破(20日)。
- 1 0月 「秋のまつり」開催(1日・2日)。  
民家展示「昔のくらし」開催(1日から11月  
13日まで)。  
「歴史の里の音楽会」開催(9日)。
- 1 1月 「ふるさとまつり」開催(3日)。  
「ユニセフ・ラブウォーク」開催(23日)。  
「日本遺産北総四都市デー」開催(23日)。
- 1月 「むらのお正月」開催(3日・4日)。  
上総の農家作業小屋屋根修繕(30日から3月  
31日まで)。
- 2月 「ビックリひなまつり」開催(11日から3月  
5日まで)。
- 3月 「北総江戸めぐり」実施(12日。9月は中止)。  
「さくらまつり」開催(25日・26日)。

### Ⅲ. 管理・運営

#### 1. 組織・職員

##### (1) 運営組織

管理課及び事業課の2課体制である。



##### (2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議

ア 委員 (任期 令和4年9月1日～令和5年3月31日)

氏名	役職
高木博彦	元千葉県立関宿城博物館長
福本朋子	千葉県ユニセフ協会事務局長
戸枝敏郎	元聖徳大学博物館学芸員・聖徳大学兼任講師
吉高誠	ホテル日航成田総支配人
小林すみ子	印西市立木下小学校長

##### イ 開催状況

- 第1回 令和4年10月6日(木) 出席委員5名  
委任状交付  
報告事項 ・ 令和4年度上半期までの事業について  
協議事項 ・ 運営についての意見・提言など
- 第2回 令和5年3月10日(金) 出席委員4名 欠席1名  
報告事項 ・ 令和4年度下半期の事業報告について  
・ 令和5年度の事業計画について  
協議事項 ・ 運営についての意見交換

### (3) 職員及び事務分掌

所 属	職 名	氏 名	分 掌 事 務
	館 長	望月 賢二	館の運営全般
	副 館 長	大森 けい子	館の運営補助
管 理 課	管理課長	安藤 孝雄	管理課業務全般
	主任事務員	板倉 裕子	庶務全般及び人事・給与・福利厚生
	事 務 員	今井 孝	庶務全般及び支出・施設管理
		佐藤 雅美	庶務全般及び人事・給与・福利厚生
		青山 真佐江	庶務全般及び収入・委託販売
嘱 託	大塚 四士子	庶務全般及び支出・調査・統計	
事 業 課	事業課長	鎌形 佐知夫	事業課業務全般
(広報・普及 グループ)	グループ長	地引 尚幸	グループ分掌事務の総括
	副主幹	長谷川 浩士	企画広報・教育普及業務
	事 務 員	坂東 ひかり	企画広報・教育普及業務
	学 芸 員	水島 美穂	企画広報・教育普及業務
	嘱 託	埴 絵莉子	企画広報・教育普及業務（9月～）
		岩瀬 あかな	企画広報・教育普及業務（9月～）
(商家グループ)	グループ長	高原 伸允	グループ分掌事務の総括及び商家業務（木工所、鍛冶屋、瀬戸物の店、堀割）
	学 芸 員	宮内 里恵	商家業務（めし・そば、菓子の店、お茶の店、喫茶、厨房）
		山本 真子	商家業務（細工の店、畳の店、本・瓦版の店、紙の店）
	嘱 託	牧 あずさ	商家業務（武家屋敷、呉服の店、小間物の店）
		千濱 早百合	商家業務（酒・燃料の店、団体体験、菓の店、川魚の店）（5月～）
(農家グループ)	(兼)グループ長	鎌形 佐知夫	グループ分掌事務の総括及び農家業務
	学 芸 員	鈴木 啓太	農家業務（下総・安房の農家）
	嘱 託	下村 英貴	農家業務（上総の農家）
(風土記の丘 グループ)	グループ長	野口 行雄	グループ分掌事務の総括
	主任上席研究員	萩原 恭一	資料管理、調査研究、展示
	主任上席研究員	白井 久美子	資料管理、調査研究、展示

※上記の他期間雇用職員等83名である。

## 2. 施設・設備

### (1) 敷地 約51ha (約504,923㎡)

ふるさとの技体験エリアは、約19haの敷地内に江戸時代後期から明治時代初期の建物を再現しているほか、当時の景観を再現するために火の見やぐらや、地蔵・稲荷の祠等の工作物も設置している。なお、東屋（休憩施設）、便所、電気・水道・防災設備等については、可能な限り再現建物、周辺環境との調和を図った施設・設備として設置していて、ベンチ・案内板・説明板・屑入れ等の小工作物も原則として素材に木を利用している。また、電気配線は受電第1柱からすべて地中配管で行っているため電柱はない。

歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリアは、約32haに及ぶ緑豊かな里山の自然環境の中に、数多くの古墳とともに、重要文化財を含む文化財建造物と資料館が配置されている。復元整備された龍角寺古墳群第101号古墳や、水生植物園、万葉植物園、花畑、遊歩道（全長約5km）などが整備されていて、より自然に親しむことができるよう配慮している。

駐車場（館内4か所）大型車12台 普通車等291台（身障者対応5台含）

### (2) 建物

77棟 約9,218.09㎡（風土記の丘資料館1棟 文化財建造物3棟 再現建物24棟 その他49棟）

（ふるさとの技体験エリア）再現建物24棟 その他45棟

施設名		面積(㎡)	構造
管理棟		796.81	鉄筋コンクリート造、瓦葺(地下1階73.41㎡、1階352㎡、2階371.4㎡)
総屋 (総合案内所)		502.81	鉄骨造、銅板葺 (1階256.14㎡、2階246.67㎡)
商家	めし屋	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	そば屋	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	川魚の店	24.30	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	お茶の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	菓子の店	58.32	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	小間物の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	呉服の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	本・瓦版の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
紙の店	77.76	木造、2階建、棧瓦葺	

商家	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	酒・燃料の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	菓の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	細工の店	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	畳の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	瀬戸物の店	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	木工所	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	鍛冶屋	32.76	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.25	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
武家屋敷	主屋	74.96	木造、平屋、茅葺
	離れ	44.95	木造、平屋、瓦葺
	(附属施設)	63.00	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
上総の 農家	主屋	192.79	木造、平屋、茅葺
	長屋門	35.87	木造、平屋、茅葺
	土蔵	45.86	土蔵造、2階建、瓦葺
	納屋	18.33	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	19.52	木造、平屋、茅葺
	木小屋	16.20	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
おまつり 広場	農村歌舞伎舞台	87.38	木造、平屋、茅葺
	水車小屋	28.52	木造、平屋、杉皮葺
	茶店	34.02	木造、平屋、杉皮葺
下総の 農家	主屋	198.26	木造、平屋、茅葺
	長屋門	59.50	木造、平屋、茅葺
	土蔵	41.23	土蔵造、平屋、茅葺
	灰小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	木小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺

安房の農家	主屋	185.25	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	36.75	木造、平屋、茅葺
	灰小屋	25.69	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
その他	東屋(4棟)	80.19	木造、平屋、瓦葺(20.52㎡×3棟、18.63㎡×1棟)
	便所(6棟)	176.44	平屋、瓦葺(28.8㎡×5棟、30.62㎡×1棟)
	電気室(2棟)	82.10	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根(各41.05㎡)
	給水ポンプ室	28.37	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	作業用倉庫(2)	168.01	軽量鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	倉庫(4棟)	38.88	木造、平屋、瓦葺(各9.72㎡)
計		5,117.64	

(歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア) 資料館1棟 文化財建造物3棟 その他4棟

施設名		面積(㎡)	構造
風土記の丘資料館		2,937.74	鉄筋コンクリート造、陸屋根(地下1階372㎡、1階1,141.77㎡、2階1,423.97㎡)
旧学習院初等科正堂 (重要文化財)		655.10	木造、平屋、スレート及び瓦棒板銅板葺
旧御子神家住宅 (重要文化財)		133.96	木造、寄棟造、平屋、茅葺
旧平野家住宅 (県指定有形文化財)		195.45	木造、寄棟造、平屋、茅葺、県指定文化財
その他	ポンプ室上屋	22.00	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	便所	156.20	平屋、陸屋根(57.6㎡×1棟、49.30㎡×2棟)
計		4,100.45	

### (3) 古墳群の保存・整備

古墳の墳形・規模が観察できるように、専門業者に委託して草刈りを行った。また、景観を損なわないように、専門業者に委託して枯れ木などの樹木の伐採を行った。

### (4) 文化財建造物の保存・整備

旧学習院初等科正堂については、雨樋に溜まる落ち葉の清掃や吹き込んだ雨水の除去などの日常的な清掃や点検を行った。

旧御子神家住宅・旧平野家住宅については、茅葺屋根であるため、日当りを良くし、落ち葉が溜まらぬように周囲の樹木の剪定を行った。また、屋敷地の草刈りや庭木の剪定などを行い、風通しの良い環境の維持に努めた。

なお、異常を認めた場合は、速やかに県教育委員会へ報告を行った。



## IV. 事業報告

### 1. 展示事業

#### (1) 民家展示「昔の暮らし」

##### ア 概要

- ・開催期間 令和4年10月1日（土）～令和4年11月13日（日）
- ・開催日数 38日間（入館者数 31,626人）
- ・会場 葉の店・上総の農家
- ・内容 昭和30年代から40年代の高度経済成長期を境に様々な場面で機械や電化製品が登場・普及し、家事労働は大幅に省力化され、短時間で効率的にできるようになった。房総のむらでは、一般の方々から多くの生活用品や写真資料の寄贈・提供を受けており、今回の展示では、寄贈いただいた品物を中心に、生活用品や写真から、衣・食・住といった昔の暮らしを紹介した。

##### イ 展示構成

- ・はじめに

#### I 住まう「1枚の写真から見た昭和30年代」

- ・パネルの展示
- ・展示品－白黒テレビ・氷冷蔵庫・手回し洗濯機・たらい・洗濯板・壁掛け式電話機  
ダイヤル式黒電話・電気炊飯器・真空管ラジオ・提灯・行燈・灯明皿  
和ろうそく・灯芯草

#### II 食べる「昭和30年前後の食生活」

- ・パネルの展示
- ・展示品－羽釜・鉄瓶・高足膳・平膳・飯びつ・行火・こたつやぐら・しゃもじ

#### III 着る「一枚のきものを最後まで」

- ・パネルの展示
- ・展示品－野良着・股引・長着・長着(子ども用)・反物・行李・衣桁

#### IV 遊ぶ「子どもたちの遊び」

- ・パネル展示
- ・展示品－紙めんこ・お手玉・けん玉・ベーコマ・こま

##### ウ 関連印刷物等

- ・ポスター、展示解説書

## (2) トピックス展「上総掘りでホリヌキ井戸を掘る」

### ア 概要

- ・開催期間 令和4年7月16日（土）～令和4年11月23日（水・祝）
- ・開催日数 112日間（入館者数 75,934人）
- ・会場 下総の農家エリア内水車小屋付近
- ・内容 明治20年代に上総地方で考案された井戸掘り工法であり、国の重要無形民俗文化財に指定されている、上総掘りの技術を用いて園内で実際に掘削し井戸の完成を目指した。また、その作業工程を公開することで上総掘りの技術と文化を理解するとともに、水利及び水資源を考える機会とした。

### イ 展示構成

#### I 掘削用足場の設置過程

- ・小櫃川中流域で使用されていたモデルの復元、展示

#### II 掘削過程

- ・ホリテッカとそれに接続する竹ヒゴを基本用具とし、地表から人力で帯水層まで掘り抜いた。掘削指導及び帯水層の見分けは井戸掘り職人が行った。
- ・作業は、井戸掘り職人と上総掘り技術体験者13名（公募）、当館職員が行った。
- ・地下27m地点で出水を確認した。

#### III ホリヌキ井戸

- ・手押しポンプを設置した。

### ウ 関連印刷物等

ポスター

### エ 関連事業等

トピックス展開催前に下記の事業を開催した。

事業名	講師・指導者	実施日	参加者数
上総掘り解説会	田中伸一・仲井克己	令和4年5月 5日(木・祝)	180
上総掘り講演会	地引尚幸	令和4年6月19日(日)	25
上総掘り講習会①	田中伸一・仲井克己	令和4年6月25日(土)	8
上総掘り講習会②	田中伸一・仲井克己	令和4年6月26日(日)	8

## 2. 体験事業

### (1) まつり

ア 春のまつり 5月3日（火・祝）～5月5日（木・祝） 入館者数：12,547人

「伝統的な技や昔の暮らし」をテーマに春を満喫できる様々な体験を実施した。また、子どもの日にちなんで鯉のぼりや鍾馗幟なども展示した。

#### (ア) 展示・特別イベント

- ・展示 鯉のぼり・武者幟（おまつり広場）
- ・展示 端午の節供（商家・武家・農家）
- ・大道芸 曲独楽（3日）
- ・大道芸 人形芸 親孝行（3日）
- ・大道芸 輪鼓（4日）
- ・大道芸 太神楽獅子舞（4日）
- ・大道芸 里神楽 桃太郎（5日）
- ・大道芸 玉すだれ（5日）

#### (イ) 実演・体験（体験者数）

- ・実演：とんぼ玉作り（駒野幸子）、ざる・かご作り（岩立佐太雄）
- ・体験：野点(434)、小さな折本のストラップ(230)、千代紙ろうそく作り(706)  
かんたんモナカ(586)、てんつき(736)、輪投げ(1611)、小皿の絵付け(320)  
手形・足形作り(117)、飾り結び(240)、サイコロ作り(869)、和船体験(334)  
かざくるま作り(1142)、機織りコースター(57)、新聞かぶと作り(100)  
勾玉作り(229)、上総掘り解説会(180)
- ・販売：蒸しじゃがいも(589)、みそまんじゅう(303)

#### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
和菓子、せんべい、下駄、雨城楊枝
- ・物品等販売  
鮎の塩焼き、軽食 他
- ・学校生産物販売  
花など（千葉県立成田西陵高等学校、千葉県立下総高等学校）

イ むらの縁日・夕涼み 8月6日（土）～8月7日（日） 入館者数：13,777人

「涼む」をテーマに、夏にちなんだ製作体験、和太鼓やお囃子の演奏、大道芸、怪談話などを行い、賑やかな縁日と夕涼みの雰囲気を作り出した。夏の暑さから逃れて涼を求める風物詩を再現することにより、来館者の増加を図ると共に、県立房総のむらの活動を広く県民にアピールした。浴衣の方は入場無料。

#### (ア) 展示・特別イベント

- ・展示 江戸の花弁（朝顔）
- ・展示 鍛冶屋の仕事場
- ・展示 張り子のお面
- ・特別イベント 和太鼓（6日）

- ・特別イベント 佐倉囃子（7日）
- ・特別イベント 親子で楽しむ昔話（6・7日）
- ・特別イベント 大人向け怪談話（6・7日）
- ・大道芸 河童（6・7日）

#### (イ) 実演・体験（体験者数）・解説

- ・実演：紙漉き、張り子作り、機織り
- ・体験：茶の湯体験（279）、かんたんモナカ（1,644）、どろめんこの絵付け（742）  
風鈴の絵付け（328）、切り絵のうちわ（253）、和船体験（240）  
輪投げ（1502）、金魚すくい（1190）、かざぐるま作り（829）
- ・販売：焼きとうもろこし（1204）、みそ田楽（605）、蒸しじゃがいも（319）
- ・解説：上総掘り

#### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品  
下駄
- ・物品等販売  
鮎細工、鮎の塩焼き、和菓子、軽食 他

### ウ 秋のまつり 10月1日（土）～10月2日（日） 入館者数：3,952人

日本古来の演武や大道芸などの上演し、まつりの賑やかさを演出した。また、伝統技術を持った職人による実演や各種体験をとおして、房総のむらの活動を広く県民にアピールした。

#### (ア) 展示・特別イベント

- ・展示 昔のくらし
- ・展示 鍛冶屋の仕事場
- ・展示 浮世絵ができるまで
- ・特別イベント 演武「墓目の儀並びに百々手式」（小笠原流弓術）（1日）
- ・特別イベント 紙芝居（1・2日）
- ・大道芸 放下芸&曲芸（1・2日）
- ・大道芸 玉すだれ（1日）
- ・大道芸 和妻（2日）

#### (イ) 実演・体験（体験者数）

- ・実演：木積の藤箕製作技術（木積箕づくり保存会）、ざる・かご作り（岩立佐太雄）  
機の手仕事、浮世絵の摺り（松崎啓三郎）、紙漉き、版木の彫り（永井沙絵子）  
蹴ろくろ
- ・体験：昔あそび（100）、かざぐるま作り（408）、野点（131）、かんたんモナカ  
（636）、千代紙ろうそく作り（189）、かんたん組紐ストラップ（112）  
小さな畳のコースター（301）、和船体験（174）、サイコロ作り（247）  
輪投げ（591）、昔の農具体験（115）、上総掘りでホリヌキ井戸を掘る（34）
- ・販売：駄菓子屋、蒸しじゃがいも（234）

#### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品  
下駄、江戸つまみ簪
- ・物品等販売  
鮎の塩焼き、和菓子、軽食 他

## エ ふるさとまつり 11月3日（木・祝） 入館者数：4,551人

文化の日に合わせ、伝統技術を持った職人による実演や体験、大道芸の上演等を通して、県立房総のむらの活動を広く県民にアピールした。また、房総のむらを身近に感じる場を提供するとともに、地域への感謝を表す機会とした。文化の日のため入場無料。

### (ア) 展示・特別イベント

- ・展示 昔の暮らし
- ・展示 江戸の花卉（菊）
- ・展示 上総掘りでホリヌキ井戸を掘る
- ・展示 ラシャ切り鉄（映像展示）
- ・大道芸 河童
- ・大道芸 外郎売り
- ・大道芸 人形まわし
- ・特別イベント 香取雅楽会による演奏

### (イ) 実演・体験（体験者数）

- ・実演：ざる・かご作り（岩立佐太雄）、浮世絵の摺り（松崎啓三郎）  
機の手仕事、蹴ろくろ
- ・体験：和船体験(101)、サイコロ作り(291)、かんたんモナカ(482)、野点(143)  
昔あそび(100)、千代紙ろうそく作り(159)、本格ミニ畳(178)、輪投げ(666)、焼きおにぎり(519)
- ・販売：ふるさと市、蒸しいも(327)

### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品  
べっ甲細工、下駄、とんぼ玉作り、江戸つまみ簪
- ・学校生産物販売  
花など（千葉県立栄特別支援学校、千葉県立成田西陵高校）
- ・物品等販売  
せんべい、焼き団子、あめ細工など

## オ むらのお正月 1月3日（火）～1月4日（水） 入館者数：5,503人

日本の伝統的な正月飾りの展示や、正月ならではの箏の演奏、大道芸の披露、体験を実施することにより、年の始まりの華やかさを体感できる場を提供した。和服の方は入場無料。

### (ア) 展示・特別イベント

- ・展示 門松（大木戸・商家・農家）
- ・展示 正月風景（商家・武家屋敷・農家）
- ・大道芸 獅子舞（3日）
- ・大道芸 大黒様（3日）
- ・大道芸 人形まわし（4日）
- ・大道芸 猿まわし（4日）
- ・特別イベント 箏の演奏（阿佐美穂芽 3・4日）
- ・特別イベント 弓初め（3日）
- ・特別イベント 干支の絵馬プレゼント（両日先着300人）

#### (イ) 実演・体験（体験者数）

---

- ・実演：手工芸（上総・下総の農家）、機の手仕事、鍛冶屋の実演
- ・体験：茶の湯体験(132)、かんたんモナカ(765)、飾り結び(146)、干支のどろめんこ(342)、干支の押し絵ストラップ(147)、干支の張り子のちぎり絵(309)ミニだるまの絵付け(844)、お箸作り(159)、輪投げ(1208)、お正月あそび(95)、箏の演奏(221)、弓初め(294)
- ・販売：みそ田楽(888)、福茶ぶるまい(929)、野菜たっぷりすいとん汁(573)白玉入りおしるこ(722)

#### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

---

- ・伝統的工芸品  
下駄
- ・物品等販売  
鮎の塩焼き、せんべい 他

### カ さくらまつり 3月25日（土）～3月26日（日） 入館者数：865人

---

館内で咲き誇る約300本の「桜」を広く県民に紹介し、「春」や「桜」に関する実演、体験を実施した。

#### (ア) 展示・特別イベント

---

- ・大道芸 お団子ジャグリング（25日）
- ・大道芸 江戸太神楽（26日）
- ・大道芸 和風足長（25・26日）
- ・特別イベント 佐原囃子（上仁會 25日）
- ・特別イベント 箏の演奏（阿佐美穂香 25・26日）
- ・サクラいろいろガイド（25・26日）

#### (イ) 実演・体験（体験者数）

---

- ・実演：土人形（千葉惣次 25日）、手工芸、機の手仕事
- ・展示：鍛冶屋パネル展示
- ・体験：桜色のはがき作り(54)、小皿の絵付け(47)、桜色の千代紙ろうそく(74)、かんたん組紐ストラップ(84)、茶の湯体験(29)、輪投げ(124)、小さな畳のコースター(66)、桜のかざぐるま(87)、箏の演奏(92)、佐原囃子(30)、サクラいろいろガイド(66)、和船体験(雨天のため中止)
- ・販売：白玉入りおしるこ(107)、蒸しサツマイモ(75)、みそ田楽(178)

#### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

---

- ・伝統的工芸品  
下駄
- ・物品等販売  
和菓子、鮎の塩焼き、せんべい、竹とんぼ

## (2) 商家・町並み

### ア 演目の展開

本年度商家施設と町並みで実施した各演目は下表のとおりである。

#### (7) めし屋（かど屋）

演目名		指導者	実施日数	体験者数
房総の 家庭料理	せりご飯（実演・体験）	館職員	2	15
	いわしのサンガ焼き（実演・体験）	館職員	2	5
	落花生のおそうざい（体験）	館職員	2	7
行事食	えびす講の料理（展示）	館職員	2	—
	祝言の料理（展示）	館職員	2	—
	初午の料理（展示）	館職員	2	—
楽しい太巻き寿司（体験）		館職員	8	33
太巻き寿司講習会（体験）		増谷菊子	8	30
夏休み親子太巻き寿司教室（体験）		館職員	4	41
かまどで炊いて稲荷寿司（体験）		館職員	4	11
太巻き寿司（実演）		館職員	2	—
計			38	142

#### (イ) そば屋（いんば）

演目名	指導者	実施日数	体験者数	
そば打ち（実演）	館職員	2	—	
そば入門（体験）	館職員	10	51	
変わりそば（いもつなぎ）（体験）	館職員	2	6	
変わりそば（のり）（体験）	館職員	2	2	
変わりそば（抹茶）（体験）	館職員	2	5	
変わりそば（ゆず）（体験）	館職員	2	4	
更科そば（体験）	館職員	2	2	
うどん作り（体験）	館職員	2	14	
干しうどん（展示）	館職員	3	—	
そばがき（体験）	館職員	22	337	
計			49	421

(ウ) 川魚の店（かとり屋）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
わぎ指南道場ーうなぎ裂きの技（体験）	印旛沼漁業協同組合	1	2
うなぎの蒲焼（体験）	館職員	3	18
もくずがに料理（実演・体験）	高梨喜一郎	2	9
なまず料理（体験）	館職員	2	313
計		8	342

(エ) お茶の店（山辺園）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
玄米茶作り（体験）	館職員	5	39
ほうじ茶作り（体験）	館職員	16	400
お茶入門（体験）	館職員	7	30
煎茶作り（実演・体験）	さしま茶手揉み保存会	1	3
本格煎茶作り（体験）	さしま茶手揉み保存会	3	16
計		32	488

(オ) 菓子の店（あまはや）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
よもぎ餅（体験）	大川功修	2	31
柏餅（実演・体験）	大川功修	2	16
黄味しぐれ（実演・体験）	大川功修	2	16
水羊羹（体験）	大川功修	2	29
棹物菓子講習会（体験）	大川功修	1	8
昔ながらのカステラ焼き（実演・体験）	館職員	5	12
おせちにする甘いもの（体験）	大川功修	1	7
菓子の基本（体験）	大川功修	2	11
桜餅（実演・体験）	大川功修	2	16
牡丹餅（実演・体験）	大川功修	2	17
かんたんモナカ（体験）	館職員	32	4,379
てんつき（体験）	館職員	20	1,338



煎餅焼き（体験）	館職員	30	2,517
べっこう飴（体験）	館職員	12	271
葛切り（体験）	館職員	19	229
白玉だんご（体験）	館職員	12	108
計		146	9,005

#### (カ) 小間物の店（くるり）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
かんたん袋物（体験）	館職員	2	6
ちりめん巾着袋（体験）	館職員	2	4
匂袋（体験）	館職員	2	3
組紐くめがね紐（体験）	館職員	8	21
組紐〈キーホルダー〉（体験）	館職員	8	20
刺子〈ランチヨンマット〉（体験）	館職員	2	4
刺子〈コースター〉（体験）	館職員	2	2
亀の飾り結び（体験）	館職員	2	5
とんぼ玉作り（実演）	駒野幸子	1	—
江戸つまみ細工〈髪飾り〉（実演・体験）	穂積実	3	9
藍建（展示）	館職員	8	—
計		40	74

#### (キ) 呉服の店（上総屋）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
藍染入門（体験）	館職員	7	42
藍のしぼり染〈Tシャツ〉（体験）	館職員	3	9
藍のしぼり染〈手ぬぐい〉（体験）	館職員	2	6
藍のしぼり染〈エコバッグ〉（体験）	館職員	2	3
藍のしぼり染〈のれん〉（体験）	館職員	2	6
夏休み親子藍染教室（体験）	館職員	2	8
合羽摺り〈柿渋染め〉（体験）	館職員	19	436
藍のうつし染（体験）	館職員	8	317
夏休み親子藍の生葉染教室（体験）	館職員	2	16

藍の生葉染（体験）	館職員	2	8
かんたん組紐ストラップ（体験）	館職員	14	432
組紐ストラップ（体験）	館職員	13	321
飾り結び（体験）	館職員	17	515
くくり猿（体験）	館職員	11	206
計		104	2,325

(ク) 本・瓦版の店（葛飾堂）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
一色摺り（体験）	館職員	11	162
ぼち袋（体験）	館職員	12	393
多色摺り（体験）	館職員	8	18
浮世絵の摺り（実演）	松崎啓三郎	3	—
浮世絵の摺り（実演・体験）	林勇介	6	22
版木の彫り（実演）	永井沙絵子	1	—
和綴じのメモ帳（体験）	館職員	10	150
折り本のカレンダー（体験）	館職員	32	385
カバーつきメモ帳（体験）	館職員	9	133
和本と帙（体験）	館職員	9	20
御朱印帳（体験）	館職員	9	46
計		110	1,329

(ケ) 紙の店（平群屋）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
紋切り型（体験）	館職員	27	528
紙人形のしおり（体験）	館職員	4	39
折り紙（体験）	館職員	6	45
押し絵（体験）	館職員	3	20
かんたん和紙作り（体験）	館職員	5	80
紙漉き体験（体験）	館職員	7	97
夏休み紙漉き体験（体験）	館職員	5	30
紙漉き（実演）	館職員	5	—

和紙原料作り（実演）	館職員	2	—
和紙で遊ぼう（体験）	館職員	3	15
計		67	854

(コ) 酒・燃料の店（下総屋）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく作り（体験）	館職員	208	4,584
和ろうそく作り（体験）	館職員	2	15
夏休み親子小さな和ろうそく作り教室（体験）	館職員	4	20
小さな和ろうそく作り（体験）	館職員	4	18
どろめんこの絵付け（体験）	館職員	6	439
杉玉作り（実演・体験）	吉野正美	6	15
梅酒（実演・体験）	菅谷敦子	2	8
りんご酒（実演・体験）	菅谷敦子	1	4
柿酒（実演・体験）	菅谷敦子	1	5
木版染め（体験）	館職員	4	165
計		238	5,273

(カ) 薬の店（佐倉堂）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
薬研で作るシナモン・パウダー（肉桂） （体験）	館職員	5	139
七味唐辛子（体験）	館職員	10	74
薬（実演）	伊藤克洋・森本数子 中嶋純代・麻生潤子 高橋喜世司	7	—
計		22	213

(ク) 細工の店（きよすみ）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
張り子の絵付け（体験）	館職員	69	1,490
張り子のストラップ作り（体験）	館職員	31	330
張り子作り（体験）	館職員	10	63
夏休み張り子教室（体験）	館職員	5	33

張り子（実演）	館職員	3	—
竹細工講習会（体験）	間野政勝	9	37
竹とんぼ作り（体験）	間野政勝	1	13
かご・ざる（実演・体験）	間野政勝	4	31
菓子入れかご（体験）	間野政勝	2	45
手付きかご（体験）	間野政勝	2	22
竹編みの妙技（実演）	間野政勝	1	—
むらの達人講座－竹細工金曜コース（体験）	間野政勝	4	18
むらの達人講座－竹細工土曜コース（体験）	間野政勝	4	33
むらの達人講座－竹細工日曜コース（体験）	間野政勝	4	30
房州うちわ（体験）	太田美津江	2	32
柄から作る房州うちわ（体験）	太田美津江	1	4
篠笛作り（実演）	赤坂明	2	—
凧作り（体験）	仲田一夫 芳野一良	1	7
楊枝（実演・体験）	森隆夫	2	8
べっ甲細工（体験）	矢吹覚	2	17
鎧作り（実演）	加藤良	2	—
計		161	2,213

#### （ス） 畳の店（安房屋）

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
畳のコースター作り（体験）	館職員	42	778
畳のストラップ作り（体験）	館職員	33	576
畳表作り（実演）	館職員	6	—
畳の敷物作り（体験）	館職員	3	5
畳作り（実演）	米井仁	3	—
計		87	1,359

(セ) 瀬戸物の店（すゑや）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
絵付け（体験）	館職員	14	385
絵付け（小皿）（体験）	館職員	15	967
風鈴の絵付け（体験）	館職員	19	800
製陶（実演）	館職員	10	—
手びねり（体験）	館職員	20	143
蹴ろくろ（実演）	小杉仁志	12	—
蹴ろくろ（体験）	館職員	8	39
土人形（実演）	千葉惣次	中止 (指導者都合)	—
小さな土人形（体験）	館職員	25	315
七宝焼入門（体験）	館職員	8	47
七宝のキーホルダー（体験）	館職員	19	276
夏休み七宝焼教室（体験）	館職員	2	12
やきものコース	館職員	9	9
計		161	2,993

(リ) 木工所（長柄屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
大工の技（実演）	熱田佑人 佐伯光駿	4	—
大工の技〔サイコロ作り〕（体験）	館職員	4	230
左官の技（実演・体験）	林勝雄	2	95
お箸作り（体験）	館職員	69	1,125
竹のタガのキーホルダー（体験）	館職員	52	536
光る漆喰団子（体験）	木村光博	1	3
下駄の鼻緒すげ（体験）	岩館和己	8	15
夏休み親子木箱作り教室（体験）	館職員	14	32
木箱作り（体験）	松崎良則	4	8
樽作り（実演）	萩原幹雄	6	—
ミニ樽のキーホルダー（体験）	館職員	26	173
計		190	2,217

(夕) 鍛冶屋（夷隅屋）

演目名	指導者	実施日数	体験者数
和釘作り（体験）	館職員	8	13
鉄の小物作り（体験）	館職員	78	450
夏休み親子鍛冶屋教室（体験）	館職員	7	36
鍛冶屋入門（体験）	館職員	17	42
小刀作り入門（体験）	館職員	16	30
彫刻刀または篆刻刀（体験）	北島和男	1	2
鍛冶屋の実演（実演）	館職員	1	—
農具作り（実演）	鈴木啓支	2	—
包丁作り（実演）	鈴木啓支	1	—
包丁研ぎ教室（体験）	北島和男	2	15
計		133	588

(子) 堀割

演目名	指導者	実施日数	体験者数
わご指南道場－船頭指南（体験）	村松春男	5	10
計		5	10

(ツ) 町並み（生活歳時記）

演目名（施設）	実施者	実施日	内容
端午の節供	館職員	5月 3～ 5日	展示
七夕	館職員	7月 2・3・5～7日	展示
土用の丑	館職員	7月23・24日	展示
盆の商い	館職員	7月30・31日	展示
ふいご祭	館職員	11月 6・8日	展示
正月の準備・正月	館職員	12月20～25日（準備） 1月 3・4・7日（展示）	実演・展示
太子講	館職員	1月21・22日	展示
節分	館職員	2月 2・ 3日	展示
針供養	館職員	2月 8・ 9日	展示
初午	館職員	2月 2～ 5日	展示

### (7) 江戸の花弁

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容
さくら草（辻広場）	館職員	4月16日～ 5月 1日	展示
朝顔（辻広場）	館職員	7月30日～ 9月19日	展示
菊（辻広場）	嶋田清司・館職員	10月29日～11月20日	展示

### (ト) 団体体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
どろめんこ（体験）	館職員	29	1,140
昼のコースター（体験）	館職員	20	847
千代紙ろうそく（体験）	館職員	68	3,447
茶道（体験）	館職員	18	234
合羽摺り（体験）	館職員	15	524
太巻き寿司（体験）	館職員	1	8
計		151	6,200

## (3) 武家屋敷

### ア 演目の展開

演目名	指導者	実施日数	体験者数
茶の湯体験（体験）	館職員	201	3,880
書道（体験）	館職員	45	1
甲冑展示（展示替え） *展示は通年	館職員	2	—
わざ指南道場—庭木の手入れ<松>（体験）	宮崎弘	2	12
わざ指南道場—庭木の手入れ<梅>（体験）	宮崎弘	1	0
わざ指南道場—竹垣作り（体験）	宮崎弘	1	10
武具のはなし（体験）	高橋覚	2	14
計		254	3,917

### イ 展示（生活歳時記）

演目名	実施者	実施日	内容
十五夜	館職員	9月10・11日	展示
十三夜	館職員	10月8・9日	展示
正月の準備・正月	館職員	12月20～25日（準備） 1月3・4・7日（展示）	実演・展示
節分	館職員	2月2日・3日	展示
端午の節供	館職員	5月3日～5日	展示

## (4) 農家

### ア 演目の展開

農家における主な作物の栽培記録と各演目は下表のとおりである。（播種から収穫までに年度を跨ぐものもある）

なお、(上)は上総の農家、(下)は下総の農家、(安)は安房の農家で栽培したこと、また、●は播種、▲は植付け、■は収穫を示す。

作物	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
水稲(上・下) 註1		●	▲				■	■					●
陸稲(安)			●				■						
大麦(上・下)			■					●					
小麦(上・下)			■	■				●	●				
ジャガイモ(上・安)				■	■							●	●
サツマイモ(上・安)			▲					■	■				● (芋床)
キュウリ(上・下)		▲	▲	■		■							
ナス(上・下)		▲	▲	■	■			■					
アワ(上・下)			●					■					
ヒエ(上・下)			●					■					
キビ(上・下)			●					■					
モロコシ(下)			●					■					
ゴマ(上・下)			▲	●			■	■					
大豆(上・安)				●	●			■		■			
ソバ(上・下)				●	●	●		■	■	●	■		●
大根(上・下)							●	●	■	■	■		
聖護院大根(上)							●		■				
カボチャ-鶴首・鹿ヶ谷-(下)			▲			■							●
落花生(上・安)			●					■	■				
小豆(上・下)				●	●			■	■	■			
ラッキョウ(上・安)				■	■		●						
インゲン(上・下)		●	■	■	■		●	●	■	■			●
タマネギ(上・下)			■	■			●	●					
トウガン(上・下)			▲			■	■		■				●
オクラ(上・下)		●	●		■		■						
キヌサヤ(上・下)		■	■	■					●	●			
ユウガオ(安)		●	▲			■							
ハウレンソウ(下)			■				●		■		■		●
コマツナ(上)		■											●
カブ(下)			■	■									●
ゴーヤ(下)		▲				■							
ぶどう豆 <sup>註2</sup> (下)				■				●					

註1 「水稲」は、コシヒカリ、マンゲツモチ及びヤマトニシキを上総・下総の両農家で、ハウネンワセ、上総こぼれ、白玉、関取、神力、愛国、亀の尾、旭及び朝紫を下総の農家で栽培した。

註2 「ぶどう豆」は、成田市吉倉地区に伝わる地域伝統野菜で同地区の農家から種を譲り受け栽培した。



## (7) 農事暦

演 目 名		指 導 者	実 施 日 数	体 験 者 数	
上総の農家	米作り	〈田植え〉 (体験)	館職員	1	10
		〈稲刈り〉 (体験)	館職員	1	10
		〈脱穀・粃摺〉 (体験)	館職員	1	28
	かまどで昼ご飯 (体験)	館職員	2	14	
	炭焼き〔伏窯〕 (実演)	館職員	2	—	
	炭焼き〔大窯〕 (実演・体験)	館職員	11	6	
	くん炭作り (実演)	館職員	1	—	
	たけのこ掘り (体験)	館職員	2	121	
	茶摘み (体験)	館職員	2	102	
	じゃがいも掘り (体験)	館職員	2	198	
	新鮮野菜の収穫 (体験)	館職員	5	676	
	梅もぎ (体験)	館職員	2	175	
	堆肥作り (体験)	館職員	2	8	
	わざ指南道場—果樹の手入れコース (体験)	宮崎弘	2	3	
	むら達人講座—オーナー制親子で米作りコース (体験)	館職員	4	33	
小 計			40	1,384	
下総の農家	かまどで昼ご飯 (体験)	館職員	2	19	
	菜種油絞り (実演)	館職員	1	—	
	原木しいたけ作り (体験)	館職員	1	10	
	むら達人講座—わら細工コース (体験)	館職員	4	5	
	小 計			8	34
安房の農家	新鮮野菜の収穫 (体験)	館職員	4	311	
	らっきょう漬 (実演)	館職員	1	—	
	らっきょうの収穫 (体験)	館職員	1	19	
	落花生の収穫 (体験)	館職員	2	118	
	大豆 (枝豆) の収穫 (体験)	館職員	1	181	
	さつまいもの収穫 (体験)	館職員	1	141	
	小 計			10	770
計			58	2,188	

(イ) 食品加工

	演目名	指導者	実施日数	体験者数
上総の農家	手もみ茶（実演）	館職員	1	—
	梅干し作り（実演）	館職員	1	—
	醤油作り（実演・体験）	石塚勲	3	14
	小計		5	14
下総の農家	ばらっぱ饅頭作り（体験）	館職員	1	10
	麦茶作り（体験）	館職員	2	41
	味噌作り（実演・体験）	館職員	3	10
	こんにゃく作り（実演・体験）	館職員	2	5
	小計		8	66
安房の農家	普段の食事（実演・展示）	館職員	4	—
	豆腐作り（実演）	館職員	1	—
	牛乳豆腐作り（実演）	館職員	1	—
	小計		6	0
計			19	80

(ウ) 手工芸

	演目名	指導者	実施日数	体験者数
上総の農家	なべ敷き（体験）	館職員	2	16
	わらぞうり（実演・体験）	館職員	4	7
	こも織り（体験）	館職員	3	17
	竹の皮ぞうり（実演・体験）	館職員	4	4
	わらのリース（体験）	館職員	2	45
	柿渋作り（体験）	館職員	2	10
	上総のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3	31
	小さな炭俵作り（体験）	館職員	2	14
	米俵作り（実演）	館職員	2	—
	わらの亀作り（実演）	館職員	1	—
	小計		25	144

下総の農家	機の手仕事（実演）	館職員	6	—
	機織り-高機・地機-（実演）	館職員	16	—
	草木染ストール（体験）	館職員	8	8
	草木染ストール(長)(体験)	館職員	4	4
	テーブルセンター（体験）	館職員	12	42
	コースター（体験）	館職員	19	290
	綿の種取り（体験）	館職員	2	23
	木綿糸作り（実演・体験）	館職員	3	8
	綿から布ができるまで（実演）	館職員	6	—
	土間ぼうき作り（体験）	館職員	1	10
	ぼっち笠（小）作り（実演・体験）	館職員	3	4
	ぼっち笠作り（実演・体験）	館職員	12	0
	ゆうがお細工（体験）	館職員	2	8
	箕作り（実演）	木積箕づくり 保存会	1	—
	唐辛子の飾り作り（体験）	館職員	2	14
	下総のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3	24
	縄ない（体験）	館職員	2	9
	むしろ織り（体験）	館職員	4	67
	もっこ編み（実演）	館職員	1	—
	みの作り（実演）	高津登志子 館職員	6	—
小 計			113	511
安房の農家	わらじ作り（実演・体験）	館職員	6	5
	ざる・かご作り（実演）	岩立佐太雄	3	—
	足半作り（実演・体験）	館職員	4	8
	けだい作り（実演）	館職員	1	—
	バッチ笠作り（実演）	館職員	2	—
	日ごも編み（実演・体験）	館職員	2	1
	安房のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3	18
	小 計			21
計			159	687

## (イ) 生活歳時記

下表における演目名の記載で（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で実施したことを示す。なお、記載のない演目は、3農家すべてで実施した。

演目名(施設)	指導者	実施日	内容
雛祭り(上・安)	館職員	4月2・3日	実演・展示
水口祭り(上)	館職員	4月16日	実演・展示
犬供養(下)	館職員	4月17日	実演・展示
端午の節供	館職員	5月3～5日	展示
人形送り(下)	館職員	5月15日	実演・展示
さなぶり(上・下)	館職員	5月19(下)・21日(上)	実演・展示
端午の節供の祝い膳(安)	館職員	6月3・4日	実演・展示
お荒神様の宿替え(安)	館職員	6月22日・12月6日	実演・展示
七夕	館職員	7月2・3・5・6・7日	展示
虫送り(上)	館職員	7月24日	実演・体験(13)
七夕馬作り	館職員	7月9(安)・18(下)・31日(上)	実演・体験(安5)
新箸(上)	館職員	7月26・27日	実演・展示
盆(上・安)	館職員	8月13・14・16日	実演・展示
十五夜(上・下)・月見(安)	館職員	9月10・11日	実演・展示
刈上げ(上・下)	館職員	9月10(上)・15日(下)	実演・展示
十三夜(上・下)	館職員	10月8・9日	展示
えびす講(上)	館職員	11月12・13日	実演・展示
冬至(上・下)	館職員	12月22日	展示
正月の準備・正月	館職員	12月22～25日(準備) 1月3・4・7日(展示)	実演・展示
七草(下)	館職員	1月28・29日	実演・展示
どんど焼き(上)	館職員	1月15日	体験(60)
節分(上・下)	館職員	2月2・3日	実演・展示 体験(上15、下9)
おびしゃ(上・下)	館職員	1月22・24日(下) 2月12日(上)	展示・体験(上99)
むらの災いよけ	館職員	2月15(安)・16(上・安) 17(上)・19・21・22日(下)	実演・体験(下5)
小正月飾り(上・安)	館職員	2月4・5日	実演・展示 体験(上91、下38)
もちびやり(安)	館職員	3月21・22日	実演・展示
計		59	335

### (オ) 子供の遊び

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の農家	麦わらの虫かご (体験)	館職員	3	27
	竹のぶんぶん蟬 (体験)	館職員	2	99
	竹のぼっくり (体験)	館職員	4	112
	節供凧 (体験)	仲田一夫 芳野一良	1	8
	かざぐるま (体験)	館職員	2	103
	うぐいす笛 (体験)	館職員	1	80
	小 計			13
下総の農家	コマ・ベーゴマ指南 (体験)	館職員 ボランティア	8	324
	竹日和 (体験)	館職員	1	12
	竹の水鉄砲 (体験)	館職員	2	41
	竹馬作り (体験)	館職員	1	2
	小 計			12
計			25	808

### (カ) 宿泊体験

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
上総の農家	夏休み親子宿泊	館職員	1	9
下総の農家	夏休み親子宿泊	館職員	1	9
計			2	18

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、宿泊は行わず、ナイトハイク（21時）で終了とした。

### (キ) 団体系験

演 目 名		指導者	実施日数	体験者数
昔あそび		館職員	6	331
竹の花器作り		館職員	3	68
竹の紙鉄砲作り		館職員	4	113
縄ない		館職員	0	0
団体米作り（田植え・稲刈り・脱穀/粃摺り）		館職員	0	0
計			13	512

## (5) 農村歌舞伎舞台

### ア 太鼓をたたこう

舞台の上に大太鼓1台と付締太鼓2台を設置し、自由に叩くことができるようにしている。子どもから大人まで楽しんでいる様子が見られた。

### イ 展示「ビックリひなまつり」の開催

開催期間：令和5年2月11日（土・祝）～3月5日（日）

（開催日数20日、入館者数9,922人）

概要：展示として活用することを目的として寄贈された194体の雛人形を幅7.2mの特設会場に展示し、「雛祭り」演目の充実と、2・3月期の集客を図った。

開催会場：農村歌舞伎舞台



## (6) 風土記の丘資料館

### ア 常設展示

令和2年7月1日から大規模改修工事及び展示更新のため閉鎖。

### イ 演目の展開

本年度風土記の丘資料館で実施した個人対象演目は下表のとおりである。

#### (7) 体験演目

演目名	指導者	実施日数	体験者数
勾玉作り（体験）	館職員	12	637
計		12	637

\*風土記の丘資料館は閉鎖中のため、総屋2階にて行った。

#### (イ) 歴史ガイド

資料館や龍角寺古墳群や周辺に所在する遺跡、移築文化財建造物などの見学希望者を対象に、職員が解説を加えながら案内した。

演目名	指導者	実施日数	体験者数
遺跡ガイド	館職員	2	37
建物ガイドツアー	館職員	2	24
計		4	61

## (7) 新規の演目

令和4年度は、次の演目を新規に実施した。

施設	演目名	実施回数	体験者数
下総の農家	綿から布ができるまで	6	—
武家屋敷	武具のはなし	2	14
そば屋	そばがき	22	337
菓子の店	葛切り	19	229
薬の店	七味唐辛子	10	74
木工所	ミニ樽のキーホルダー	26	173

- ・「綿から布ができるまで」(実演)

綿から種取り・綿打ち・糸紡ぎという糸作りの工程と、織機を使って糸から布ができるまでの工程を実演した。



- ・「武具のはなし」(体験)

甲冑や刃引きした刀剣(刃をつぶしたもの)を使い、取り扱い方についての体験を実施、高橋覚氏が指導・解説した。



- ・「そばがき」(体験)

そば粉に熱湯を加えて練り上げ、団子にしたものを茹でて、砂糖醤油又はわさび醤油で食べる体験を実施した。



・「葛きり」（体験）

本葛を使って葛切りを作り、黒蜜ときな粉をかけて食べる体験を実施した。



・「七味唐辛子」（体験）

唐辛子・山椒・陳皮などを焙烙で焙じ、薬研で粉末にして七味唐辛子を作る工程の体験を実施した。



・「ミニ樽のキーホルダー」（体験）

樽型に削った2cmほどの木製挽き材に、竹のタガを編んではめ込み、ミニ樽のキーホルダーを作る工程を体験した。



### 3. 教育普及事業

#### (1) 学校支援事業

博学連携事業として、「学校団体体験」や「学芸員による学習支援」などを実施した。

##### ア 学校団体体験

###### (7) 利用状況 単位：校数

小学校	中学校	その他の学校	計
225/209 (県外 3)	2/2 (県外 0)	7/5 (県外 2)	234/216 (県外 5)

※この表の数字①/②の表記内容は次のとおり。

① 20人未満の学校を含む数、② 20名以上の学校数

※なお、上記の学校団体以外にも、社会人等の一般団体6団体の利用があった。



## (イ) 演目別体験者数

実施場所	演目名	学校団体		一般団体		総体験者数
		実施日数	体験者数	実施日数	体験者数	
農家	米作り	—	—	—	—	—
	縄ない	—	—	—	—	—
	昔あそび	6	331	—	—	331
	竹の紙鉄砲作り	4	113	—	—	113
	竹の花器作り	3	68	—	—	68
武家屋敷	茶道	15	206	3	28	234
商家	千代紙ろうそく（あかりの歴史）	63	3,373	5	74	3,447
	どろめんこ（昔のおもちゃ）	26	1,106	3	34	1,140
	合羽摺り（布と染めの歴史）	15	524	—	—	524
	畳のコースター（畳の歴史）	20	847	—	—	847
	団体 太巻き寿司体験教室	—	—	1	8	8
	団体 小麦まんじゅう作り	—	—	—	—	—
	そば打ち	—	—	—	—	—
	土人形	—	—	—	—	—
	房州うちわ	—	—	—	—	—
	小さな張り子作り	—	—	—	—	—
全体	むら探検	88	15,632	—	—	15,632
	計	240	22,200	12	144	22,344

## イ 学芸員による学習支援

本年度は、小学校26校の児童生徒等を対象に、社会科や総合的な学習の時間における調べ学習等に対応した解説や質疑応答等を実施した。主な内容としては、房総のむらの農家にて農家の仕事や家屋の特徴・農具の名前や使い方などの解説を行った。

演目名	指導者	実施場所	実施回数	体験者数
昔のくらし（解説）	館職員	農家	51	1,344

## ウ 博物館実習

学芸員の資格取得を希望する学生に対し博物館実習を実施した。

- ・実施日： 令和4年8月25日（木）～8月31日（水）
- ・受入人数： 5名

- ・受入大学： 千葉大学(1名)、大正大学（1名）、立正大学(1名)、東京農業大学(2名)
- ・実習内容： 8月25日 房総のむら事業概要、施設見学等  
8月26日 施設見学、広報・普及事業について  
8月27日 体験実習（上総掘り・風土記・農家）  
8月28日 資料管理について、展示等の見直し作業  
8月29日 自宅学習  
8月30日 民俗資料の取り扱い  
8月31日 資料の整理

## エ 教職員を対象とした博物館活用研修会

当館の概要や学校団体の活用状況、学習支援事業等、当館の利用手続手順等について、教育普及担当職員が説明を行った。

また、団体体験演目の中から千代紙ろうそく作り、昔のくらし説明、館内ツアーを実施した後、利用にあたっての意見交換を実施した。

- ・実施日時：令和4年7月29日（金） 午前10時～午後4時
- ・会 場：総屋2階・商家町並み・武家屋敷・上総の農家
- ・参加者数：15名

## オ インターンシップ等

千葉県庁の「インターンシップ事業」の受け入れ団体として、玉川大学、武蔵大学、青山学院大学から各1名を4日間受け入れた。また、千葉県教育委員会の公立高校等のインターンシップの受け入れは、県立成田国際高校、県立安房高校から各1名の実習生を3日間受け入れた。博物館事業に携わる就業体験を通して、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

## カ 館外での活動

千葉県が主催する博物館に関する体験イベントに、博物館施設を紹介するとともに、学ぶことの楽しさを伝えるため参加した。

行事名	場所	日時	演目名	体験者数
県民の日ちばワクワクフェスタ2022	幕張メッセ	6月12日	どろめんこの絵付け	72

## キ 学習キットの活用

演目名	指導者	実施回数	体験者数
灯りの歴史体験	館職員	174	3,447

## (2) 講習会等

### ア 考古学講座

考古学などの分野で活躍する研究者に講師を依頼し、最新の遺跡の調査成果や県内を中心とした研究成果を発表していただき、広く県民に千葉県歴史について理解を深めていただいた。

- ・実施日時：令和4年10月16日(日) 午後1時30分から午後3時
- ・演題：「印旛沼周辺の墨書土器について」
- ・講師：千葉県教育振興財団 栗田則久
- ・参加者数：36名
- ・会場：旧学習院初等科正堂

### イ 自然観察会

#### (7) 里山観察会

房総のむらに残る里山環境の中で、里山でよく見られる植物・菌類について、一般来館者を対象に県立中央博物館より講師を招き、観察会と講座を開催した。

回	内容	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	野生のきのこ	吹春俊光	10月 8日	8	上総の農家・風土記の丘エリア
2	コケ植物	古木達郎	11月26日	5	上総の農家・風土記の丘エリア
計				13	

#### (イ) 子どものための里山教室

植物や昆虫等に興味を持ってもらう場として、豊かな里山の自然に囲まれた房総のむらにおいて、県立中央博物館より講師を招き、親子を対象に体験的な内容で観察会形式の講座を計画したが、本年度は台風のため中止となった。

回	内容	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	やさしいきのこ観察会	吹春俊光	9月24日	中止(台風)	上総の農家・風土記の丘エリア
計				0	

#### (ウ) 野鳥観察会

県内でも野鳥観察の代表的なポイントである房総のむら周辺において、冬鳥の観察を通して、野鳥と自然の関わりに興味を持ってもらうと同時に、自然の素晴らしさと大切さを認識してもらうため、外部より専門講師を招いて観察会を実施した。

- ・実施日時：令和5年2月18日(土) 午前9時30分～午前11時30分
- ・講師：大島 健夫
- ・参加者数：3名
- ・会場：坂田ヶ池・風土記の丘エリア

### (イ) ボランティアによる自然観察会

自然観察を充実させるとともに、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」の解説技術を磨くために、ボランティアが講師となり、毎月第2あるいは第3日曜日に自然観察会を行った。

実施日	参加者数	実施日	参加者数
4月10日	※中止	10月23日	7
5月15日	※中止	11月20日	3
6月19日	※中止	12月18日	9
7月10日	※中止	1月15日	14
8月21日	4	2月12日	8
9月11日	13	3月19日	15
		計	73

※ボランティア活動は、感染症対策のため中止した。

### (オ) ボランティアによる里山ギャラリー

房総のむら内で撮影した写真に言葉を添えて展示した。房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」が案内役をつとめた。

回	実施日	参加者数	回	実施日	参加者数
1	4月16日	※中止	4	9月18日	25
2	4月17日	※中止	5	11月12日	68
3	9月17日	30	6	11月13日	25
				計	148

※ボランティア活動は、感染症対策のため中止した。

## ウ 伝統文化入門

日本文化への理解を深めるため、伝統的な芸能の実演や体験、講演をおこなった。

回	内容	講師	実施日	参加者数
1	トピックス展開関連講演「房総の上総掘りの歴史とその諸相」(講演会)	当館職員 (地引尚幸 主席研究員)	6月19日	25
2	いけばな入門(実演及び体験)	深山 真純	8月20日	15
3	香道入門(実演及び体験)	高野 香聖	11月27日	15
		計		55

### (3)その他の活動

#### ア 房総座

##### 第49回 房総座（落語）

- ・実施日時：令和4年6月5日（日）  
一席：午後1時15分～・二席：午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席62名・二席63名 合計125人
- ・出演：柳家 三三
- ・演目：一席「お菊の皿」 二席「猫の皿・鰻屋」

##### 第50回 房総座（落語）

- ・実施日時：令和4年10月29日（土）  
一席：午後1時15分～・二席：午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席50名・二席47名 合計97人
- ・出演：柳家 三之助
- ・演目：一席「浮世床」 二席「ねずみ」

##### 第51回 房総座（落語）

- ・実施日時：令和5年1月29日（日）  
一席：午後1時15分～・二席：午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席58名・二席54名 合計112人
- ・出演：柳家 三三
- ・演目：一席「やかん・味噌豆」 二席「時そば・たけのこ」

#### イ 歴史の里の音楽会

- ・実施日時：令和4年10月9日（日） 午後2時～3時30分
- ・実施場所：旧学習院初等科正堂
- ・参加者：137人
- ・奏者：公益財団法人千葉交響楽団（ヴァイオリン：荒巻美沙子、田口史織、  
ヴィオラ：春木英恵、チェロ：海老澤洋三）
- ・内容：弦楽四重奏
- ・演奏曲：弦楽四重奏曲第4番ハ短調～第一楽章（ベートーヴェン）、メヌエット  
（ベートーヴェン）、ディヴェルティメントへ長調K. 138～第一楽章  
（モーツァルト）、グリーンスリーブス（イングランド民謡）、トリ  
ッチ・トラッチ・ポルカ（J. シュトラウス2世）、ヴォカリーズ（ラフ  
マニノフ）、カンカン（天国と地獄より）（オッフェンバック）、星  
めぐりの歌（宮沢賢治）、てんさぐの花（沖縄民謡）、花は咲く（菅  
野よう子）、君をのせて（久石譲）、紅蓮華（鬼滅の刃より）（草野  
華余子）  
※アンコール 川の流れのように（見岳章）

## ウ 北総江戸めぐり

江戸に隣接する北総地域は、利根川の東遷により発達した水運と江戸の街道を利用し、江戸を支えながら発展した。本年度は、江戸時代に幕府の野馬会所が置かれ、成田山参詣客の宿場として繁栄した酒々井町に残る史跡を巡った。

回	場所	講師	実施日	参加者数	主な見学場所
1	松戸市	館職員	9月19日	中止(台風)	
2	酒々井町	館職員	3月12日	5	本佐倉城、八坂神社、麻賀多神社
計				5	

## エ 房総のむらガイドツアー

房総のむらの利用者を対象に、ボランティアや職員が施設や展示内容等について解説を行いながら館内のガイドを実施した。

### (ア) 定例ガイドツアー

実施日		参加者数	実施日		参加者数
4月		※中止	10月	15, 29	5
5月		※中止	11月	19	15
6月		※中止	12月	17	21
7月	23	13	1月	21	7
8月	13, 27	0	2月	25	28
9月	10	20	3月	18	1
			計	11回	110

※ボランティア活動は、感染症対策のため中止した。

### (イ) 団体向けガイドツアー

実施日数	ボランティア人数	利用団体数	利用者人数
20	46	22	900

## オ マスコットキャラクター「ぼうじろー」の活動

館内外で当館の広報活動を行った。

回	行事名	場所	実施日	内容
1	春のまつり	房総のむら	5月 3日	館内グリーティング 4回
2	春のまつり	房総のむら	5月 4日	館内グリーティング 4回
3	春のまつり	房総のむら	5月 5日	館内グリーティング 4回

4	県民の日イベント	房総のむら	6月15日	館内グリーティング4回
5	むらの縁日・夕涼み	房総のむら	8月6日	館内グリーティング4回
6	むらの縁日・夕涼み	房総のむら	8月7日	館内グリーティング4回
7	入場者800万人記念式典	房総のむら	8月20日	館内グリーティング1回
8	秋のまつり	房総のむら	10月1日	館内グリーティング4回
9	秋のまつり	房総のむら	10月2日	館内グリーティング4回
10	ふるさとまつり	房総のむら	11月3日	館内グリーティング4回
11	ちばアクアラインマラソン2022	海ほたる (木更津市)	11月6日	会場内グリーティング2回
12	日本遺産北総四都市デー	房総のむら	11月23日	館内グリーティング4回
13	むらのお正月	房総のむら	1月3日	館内グリーティング4回
14	むらのお正月	房総のむら	1月4日	館内グリーティング4回
15	さくらまつり	房総のむら	3月25日	館内グリーティング4回
16	さくらまつり	房総のむら	3月26日	館内グリーティング4回

## カ 謎解きラリー

閑散期及び北側エリアへの誘客、来館者の回遊を目的として、館内各所にクイズを設置し、謎解きラリーを実施した。

- ・実施期間：令和5年1月22日（日）～2月28日（日） 31日間
- ・実施場所：房総のむら全域
- ・参加人数：865人

## (4) ボランティア事業

ボランティアの能力向上と房総のむらの更なる理解を深めるとともに、ボランティア相互の交流を図ることを目的とし、定期研修会を計2回実施した。また、新規ボランティアには新人研修として、房総のむらの沿革や体制、ボランティア活動全般に関する講義を行った。総登録者数51名（各活動で重複登録あり）。

また、本年度の活動は、感染症対策のため来館者と対面する活動は6月まで中止し、7月より全活動を再開した。

### ア 活動グループと登録者数（R4年4月1日時点）

ボランティア名	活動内容	登録人数
むらのツアーガイドボランティア	来館者に館内施設・体験について案内・解説を行うボランティア。外国語（英語・中国語）にも対応。	19名
むらの自然観察ガイドボランティア	来館者に館内の植物の案内・解説、解説板の設置を行う。また、まつりなどの演目の補助も行う。	5名
緑のボランティア	館内の自然環境や植栽関係の整備・保全等を行う。	6名

堅穴住居ガイドボランティア	風土記の丘ゾーンにある復元した堅穴住居の管理をしながら、来館者に解説を行う。	2名
昔のくらしボランティア	農家のかまど等を使用し、来館者に昔のくらしの説明や施設管理を行う。	3名
昔の遊びボランティア	来館者に昔の遊び（コマ・ベーゴマ等）を教えながら一緒に遊ぶ。また、まつり等で紙芝居・昔語りを上演する。	10名
演目ボランティア	演目の実施に当たり、職員の補助を行う。	6名

## イ 研修

### (ア) 定期研修会（春期）

- ・実施日：令和4年7月9日（土）午後1時～午後3時
- ・参加者：26名
- ・内 容：令和4年度ボランティア活動計画、職員紹介、名札の交付

### (イ) 定期研修会（冬期）

- ・実施日：令和5年3月18日（土）午後1時30分～午後3時30分
- ・参加者：31名
- ・内 容：令和4年度ボランティア活動報告

## (5) 刊行物

名称	内容	規格	頁数	発行部数	刊行日
トピックス展「上総掘りでホリスキ井戸を掘る」ポスター	トピックス展の案内	B2	1	100	6月10日
むらの縁日・夕涼みチラシ	「むらの縁日・夕涼み」の案内	A4	2	7,000	7月15日
むらの縁日・夕涼みポスター	「むらの縁日・夕涼み」の案内	B2	1	30	7月15日
秋のまつりポスター	「秋のまつり」の案内	B2	1	15	9月17日
民家展示「昔のくらし」展示解説書	民家展示「昔のくらし」の展示内容・展示資料の解説	A4	4	2,500	9月30日
民家展示「昔のくらし」ポスター	民家展示の案内	B2	1	100	9月30日
千葉県立房総のむら館報「大木戸」69号	房総のむらの広報誌	A4	4	HPで公開	9月30日
千葉県立房総のむら年報36	令和3年度房総のむらの全事業紹介	A4	53	HPで公開	10月25日
ふるさとまつりポスター	「ふるさとまつり」の案内	B1	1	5	10月26日
		B2	1	10	



むらのお正月ポスター	「むらのお正月」の案内	B1	1	5	12月22日
		B2	1	7	
さくらまつりポスター	「さくらまつり」の案内	B2	1	200	3月7日
令和5年度体験のしおり	房総のむらの体験に参加するための案内	A4	108	3,000	3月9日
千葉県立房総のむら館報「大木戸」70号	房総のむらの広報誌	A4	4	HPで公開	3月31日

## (6) ホームページ

館の概要、体験演目スケジュール、お知らせ、利用案内、ロケ情報の紹介、ブログ・ツイッターなどの情報を紹介した。ホームページの内容は次のとおり。

- [施設案内] 建物、エリアなどの館内情報の紹介。
- [体験演目・スケジュール] 体験・実演の内容、日程など。
- [新着情報] 房総のむらからのお知らせ。
- [ご利用案内] 入場料金、アクセス方法、団体予約など。
- [展覧会・イベント情報] 企画展、まつり、自然観察会などの紹介。
- [房総のむらとは] 館内案内図、常設展示など。
- [団体利用] 団体利用の流れ、団体体験など。
- [ピックアップコンテンツ] ロケポイント情報、歳時記ブログのほか、動画つき電子ガイドブック、デジタルミュージアム(町並み解説書、房総の民謡、常磐道の遺跡、千葉県の七夕馬、災いくるな、房総のむらの年中行事、衣・食・住・技ー房総のまちとむらー、むらの登り窯、Disasters And Revival、Chiba Origin、Wind&Earth、探検!昔の商店街、千葉の鍛冶、むらの底力)などの紹介。
- [メールマガジン] メールマガジン配信登録など。
- [ぼうじろー] ぼうじろーツイッターなど。

※他に県立博物館HPに収蔵資料の検索及び博物館評価のページがある。

## (7) メールマガジン

むらの行事案内、おすすめ演目などを月に1回配信した。

## 4. 調査研究活動

### (1) 資料の管理

#### ア 所蔵資料

分類	館 蔵 品			計
	購 入	寄 贈	移 管	
考古資料	350点	87点	8,991箱	437点 8,991箱
自然資料	-	-	208点	208点
民俗資料	-	2,974点	47点	3,021点
計	350点	3,061点	255点 8,991箱	3,666点 8,991箱

※移管とは、千葉県教育委員会、（公財）千葉県教育振興財団文化財センターから移管されて保管する資料である。

#### イ 受託・借用・製作資料

分類	受 託	借 用	計	製 作	計
考古資料	23点	536点	559点	2点	2点
自然資料	0点	0点	0点	0点	0点
民俗資料	0点	0点	0点	1,506点	1,506点
計	23点	536点	559点	1,508点	1,508点

#### ウ 資料活用

##### (7) 長期借用（常設展示）

資料名称	種類	点数	所 蔵	借用期間
匝瑳市 龍尾寺出土 軒丸瓦	実物	3	龍尾寺	R4年4月1日～ R5年3月31日
伝成田市公津原出土 石枕	実物	1	成田市立公津小学校	R4年4月1日～ R5年3月31日
多古町多古台遺跡群No.3地点 1号墳出土 石製模造品	実物	8	多古町教育委員会	R4年4月1日～ R5年3月31日
千葉市有吉遺跡ほか出土遺物	実物	184	千葉県教育委員会	R4年10月4日～ R5年3月31日

千葉市南河原坂窯跡群ほか出土須恵器	実物	11	千葉市教育委員会	借用許可日～ R5年3月31日
佐倉市大崎台遺跡ほか出土遺物	実物	96	佐倉市教育委員会	借用許可日～ R5年3月31日
木更津市上名主ヶ谷出土土器	実物	3	木更津市教育委員会	借用許可日～ R5年3月31日
多古町塙台遺跡出土土器	実物	6	多古町教育委員会	借用許可日～ R5年3月31日
匝瑳市八辺窯跡出土須恵器	実物	2	匝瑳市教育委員会	借用許可日～ R5年3月31日
八千代市権現後遺跡ほか出土遺物	実物	7	八千代市教育委員会	借用許可日～ R5年3月31日
市原市川焼台遺跡ほか小銅鐸レプリカ	複製品	3	千葉県教育新興財団文化財センター	借用許可日～ R5年3月31日
栄町龍角寺112号墳ほか出土遺物	実物	101	栄町教育委員会	借用許可日～ R5年3月31日
栄町浅間山古墳出土資料	実物	194	県立中央博物館	借用許可日～ R5年3月31日
君津市九十九谷雑木林ほか	画像	2	君津市教育委員会	R4年12月1日～ R4年12月20日
千葉市南河原坂窯跡群19号窯全景	画像	1	千葉市教育委員会	R4年11月30日～
印西市船尾白幡遺跡遺物出土状況ほか	画像	4	千葉県教育委員会	R4年11月24日～
佐倉市六崎大崎台遺跡航空写真ほか	画像	2	佐倉市教育委員会	R4年12月1日～
龍角寺薬師如来坐像	画像	1	奈良国立博物館	R4年12月15日～
騎馬人物像イラスト	画像	1	大阪府立近つ飛鳥博物館	R4年12月15日～
水田稲作の拡散	画像	1	国立歴史民俗博物館	R4年12月23日～
唐三彩陶枕	画像	1	東京国立博物館	R4年12月17日～
山田寺金堂屋根（復原）ほか	画像	2	奈良文化財研究所	R4年12月23日～
結城廃寺出土埴仏	画像	1	結城市教育委員会	R5年1月10日～
上総国分寺復元模型写真	画像	1	市原市教育委員会	R5年3月1日～
故林辰雄氏撮影写真	画像	1	県立中央博物館	R5年1月5日～ R5年3月31日
計	25件	637点		

## (2)資料の活用

### ア 貸与資料

#### (7) 長期貸与（通年・展示）

資料名称	種類	員数	貸与先	期間
千葉市城の腰遺跡出土石器 千葉市中野僧御堂遺跡出土縄文土器 市原市大厩遺跡出土弥生土器 成田市関戸遺跡出土弥生時代土製品 市原市菊間遺跡出土石器 成田市木の根遺跡出土縄文土器 多古町林小原子台遺跡出土土器・鉄製品	実物	95	千葉県立中央博物館	R4年4月1日～ R5年3月31日
香取市阿玉台北遺跡出土土器 銚子市余山貝塚出土石製浮子 余山貝塚出土石錘 野田市飯塚貝塚出土土器片錘	実物	16	千葉県立中央博物館 大利根分館	R4年4月1日～ R5年3月31日
佐倉市飯合作遺跡出土遺物・模型・パネル	実物 模型 パネル	24	千葉県立佐倉西高等学校	R4年4月1日～ R5年3月31日
木更津市清見台古墳出土円筒埴輪 清見台古墳出土朝顔型円筒埴輪 成田市瓢塚3号墳出土鶏埴輪頭部 成田市公津原埴輪窯出土円筒埴輪 成田市龍角寺古墳群第101号墳出土朝顔形円筒埴輪 神崎町出土石枕 成田市江川古墳出土馬形埴輪 横芝光町姫塚古墳出土形象埴輪農夫(複製品)	実物	10	芝山町教育委員会	R4年4月1日～ R5年3月31日
ダブルモールドボードプラウ ブレーキングプラウ スクレーパー 鋤駒耕10号 ニューサウザンカルチベーター ダブルブレーキングプラウ ミチガンダブルプラウ ハロー ガーデンプラウ サイドヒルプラウ	実物	10	成田市教育委員会	R4年4月1日～ R5年3月31日
千葉市城の腰遺跡出土太形蛤刃石斧	実物	1	市立市川考古博物館	R4年4月1日～ R5年3月31日
佐倉市佐倉城出土鬼瓦・家紋瓦	実物	3	佐倉市教育委員会	R4年9月29日～ R5年3月31日
八千代市芝山遺跡出土局部磨製石斧	実物	1	八千代市教育委員会	R4年4月1日～ R5年3月31日
計	8件	160点		

(イ) 短期貸与（企画展、出版物等）

資料名称	種類	員数	貸与先	期間	備考
・奈良時代 アユ寿司 ・奈良時代 ふなずし ・ふなずし	複製	3	千葉県立関宿城博物館	R4年9月21日 ～ R4年12月9日	千葉県立関宿城博物館 令和4年度企画展「関東 塩ものがたり」（展示期間：R4年9月30日～11月27日）に係る展示及び図録、ウェブサイト等への掲載に使用
計	1件	3点			

イ 撮影・掲載（広報関係を除く）

資料名称	種類	員数	目的	期間・申請者
・社会科見学見どころ 房総のむら ・龍角寺古墳群第101号古墳	画像	2	『新房総吟行案内』（令和5年4月刊行予定）に掲載	R4年4月27日～R6年3月31日 俳人協会 千葉県支部
七夕馬	画像	1	『47 都道府県の郷土玩具第2巻「関東地方・中部地方」』（令和4年5月発行予定）に掲載	R4年4月20日～R5年3月31日 オフィスブルー 代表
・白井市平塚 盆の馬 ・白井市谷田マコモ馬 ・型式分類と分布図 ・「水辺に流す」	画像	4	ケーブルテレビ（J:COM チャンネル 11ch・東葛エリア）「LIVE ニュース」にて「七夕馬」を紹介するために使用	R4年7月1日～R4年7月8日 JCOM株式会社 習志野事務所
商家町並み 「町並みと大八車」	画像	1	小学校向け学習まんが児童書「日本の歴史」10巻（令和4年12月1日発行予定）の表紙背景写真として掲載	R4年8月19日～R6年3月31日 株式会社小学館 「学習まんが・百科」編集長
商家町並み	画像	1	小学校向け学習まんが児童書『日本の歴史』10巻（令和4年12月1日発行予定）の巻末記事として使用	R4年9月6日～R6年3月31日 株式会社小学館 代表取締役社長
龍角寺古墳群第101号古墳	画像	2	千葉県教育振興財団のホームページ内にある文化財センターの掲載ページで3D資料を紹介するにあたり背景画像として使用	R4年12月19日～R5年3月31日 公益財団法人 千葉県教育振興財団理事長
下総地方の道切り 「佐倉市井野辻切り」	画像	1	情報誌『わがまち』（R5年1月28日発行）にて「井野の辻切り」を紹介するため使用	R5年1月28日～R6年3月31日 株式会社コミュニティデザイン 代表取締役
山中コレクション ・木更津線長浦海岸の景 ・木更津停車場	画像	2	明治期の千葉県の様子の参考資料にするため使用	R5年2月17日～R5年4月1日 千葉県立現代産業科学館 館長

四季農村風俗図屏風	画像	1	令和3年度中学校卒業程度認定試験問題に使用(試験問題は、文部科学省HPに過去問題として掲載予定)	R5年4月1日～R6年3月31日 大学情報センター株式会社 代表取締役
・2代目千葉県会議事場 ・上総の農家 ・商家の町並み ・武家屋敷 ・古墳広場	撮影	5	『新房総吟行案内』(吟行案内シリーズ⑬)(R5年4月刊行予定)に掲載	R5年4月1日～R6年3月31日 千葉県俳人協会 副支部長
市原市菊間遺跡出土ト骨	画像	1	KAWADE 夢新書『ここまで解けた!縄文・弥生という時代』に掲載	R4年4月30日～R4年5月25日 (株)夢の設計者編集部
・浅間山古墳石室の復元模型 ・龍角寺古墳群第101号古墳墳丘	画像	2	書籍『全国古墳図鑑』(日本文芸社発行)制作のため	R4年5月25日～R4年7月30日 FILE Publications, inc.
龍角寺101号古墳 鹿の埴輪	画像	1	若狭徹『埴輪』(紙版・電子書籍版)に掲載	R4年6月20日～R4年9月25日 (株)KADOKAWA社長
平成21年企画展図録『龍女建立』掲載「紙本木版龍宮出現薬師如来三尊像」	画像	1	『広報さかえ』8月号に掲載	R4年7月5日～R4年8月1日 栄町教育委員会教育長
安房国分寺跡出土軒丸瓦	写真	1	令和4年度鈴鹿市考古博物館伊勢国分寺跡史跡指定100周年記念秋季特別展「国分寺」におけるパネル展示及び図録への掲載	R4年8月15日～R4年10月7日 鈴鹿市教育委員会教育長
・龍角寺古墳群遠景 ・浅間山古墳金銅製冠帽レプリカ ・浅間山古墳銀製冠帽レプリカ	画像	3	早稲田大学會津八一記念博物館2022年度秋季企画展示「下総龍角寺」に伴う印刷物・広報物への使用	R4年許可日～R4年11月15日 早稲田大学會津八一記念博物館長
船塚古墳から出土した円筒埴輪	写真	1	広報誌『NariHO』No.19の「find it! Narita」に掲載	R5年1月4日～R5年7月1日 有限会社文明舎代表取締役
池花南遺跡第1文化層環状ユニット	写真	1	『先史考古学論考』カバーと本文「環状ユニットの歴史的意義」で使用	R4年12月12日～R5年2月28日 (株)六一書房
房総風土記の丘講演会資料『古代製鉄研究の現状』	写真	170	『交野の王墓と鉄器生産』への掲載、および展示解説パネルでの使用	R4年12月21日～R5年5月8日 交野市立教育文化会館長
池花南遺跡第1文化層環状ユニット	画像	1	(仮)『柏市史(沼南町史通史編)』(R5年3月31日刊行予定)で使用	R5年1月30日～ 柏市教育委員会教育長
池花南遺跡第1文化層環状ユニット	画像	1	岩宿博物館開館30周年記念誌『岩宿博物館30年のあゆみ』への掲載	R5年3月16日～R5年3月30日 岩宿博物館長
計	21件	203点		

## ウ 資料閲覧

資料名称	種類	員数	目的	閲覧者	備考
・奈良時代アユ寿司 ・奈良時代ふなずし ・ふなずし	複製	3	調査	千葉県立関宿城博物館 2名	R4年 9月 6日
七夕馬	実物	52	調査・ 撮影	(株)TEM研究所 5名	R4年12月23日
計	2件	55点			

## 5. その他

### (1)「日本遺産 北総四都市デー」

平成28年度に認定された日本遺産「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並みー佐倉・成田・佐原・銚子：百万都市を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群ー」の周知を図るため、日本遺産北総四都市江戸紀行協議会の協力により、第4回目の「日本遺産 北総四都市デー」を開催した。

実施日時：令和4年11月23日（水・祝）午前9時～午後4時30分

実施場所：めし屋、酒・燃料の店

参加者数：167名

内 容：・北総四都市江戸紀行観光パンフレットの配布（県職員）  
・日本遺産北総四都市のパネル展示  
・四都市を代表する銘菓の販売  
・四都市デー限定オリジナル御朱印帳の販売、ハンコの押印  
・四都市デー限定オリジナルデザインのろうそく作り

### (2)伝統(江戸)野菜事業

平成26年度から平成28年度にかけて、「房総のむらからはじまる江戸野菜プロジェクト協議会」を結成し、伝統(江戸)野菜の栽培・流通による地域活性化事業を行った。平成28年度で協議会は解散したが、その後も伝統野菜の栽培・普及に努めている。

今年度も伝統野菜の栽培・販売・調査を行うとともに、その普及に努めた。当館内で栽培した伝統野菜の種類及び播種～収穫等の実施期間は次のとおりである。

農家	時期 種類	3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
上総	神田小菊				●			▲								■																								
	真黒茄子				●			▲								■																								
	相模半白きゅうり				●			▲								■																								
	砂村合柄一本太ねぎ				●						▲															■														
	日本ほうれん草																			●						■														
	後関晩成小松菜																			●						■														
	八房唐辛子				●					▲						▲										■														
	みやま小かぶ																			●						■														
	子安三寸人参										●															■														
	のらぼう菜																									●											■			
下総・安房	神田小菊かぼちゃ	●						▲																																
	真黒茄子	●						▲						■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
	相模半白きゅうり	●						▲						■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
	砂村合柄一本太ねぎ	●									▲															■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
	日本ほうれん草				●															●	●	●	●	●	●	●	●	●	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
	後関晩成小松菜				●															●	●	●	●	●	●	●	●	●	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
	滝野川大長ごぼう				●																								■											
	八房唐辛子				●																								■											
	みやま小かぶ				●															●						■														
	子安三寸人参															●										■														
のらぼう菜							■																		●											■				
練馬大長大根																			●									■	■	■	■	■	■	■	■	■				

●は播種、▲は植付け、■は収穫を表す。

### (3)ロケの受け入れ

- ・テレビ 再現ドラマ：1件
- ・テレビ ドラマ：1件（キャンセル）
- ・映画：3件（うち1件はキャンセル）
- ・スチール写真：1件
- ・WEBミュージックビデオ：1件
- ・WEBバラエティー：1件

### (4)ツアーの受け入れ

- ・ホテル日航成田「夏休み家族で楽しむ宿泊プラン」  
実施時期：令和4年7月15日～8月31日  
人数：32組 73名



## 6. 利用状況

### (1) 令和4年度月別入館者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計		
開館日数	26	25	25	27	26	26	26	26	22	23	23	28	303		
総計	13,705	20,805	7,666	7,879	23,201	11,681	19,105	19,679	5,894	12,818	9,674	13,015	165,122		
入場者	有料	計	4,316	6,825	1,910	2,527	7,362	3,086	4,453	2,778	1,683	4,047	2,956	3,664	45,607
		一般・成人	4,058	6,473	1,853	2,462	7,079	2,945	4,290	2,701	1,530	3,848	2,831	3,441	43,511
		高・大学生	258	352	57	65	283	141	163	77	153	199	125	223	2,096
	無料	計	9,389	13,980	5,756	5,352	15,839	8,595	14,652	16,901	4,211	8,771	6,718	9,351	119,515
		一般・成人	202	344	668	639	933	491	872	2,060	319	496	338	342	7,704
		高・大学生	0	0	8	102	8	0	1	123	30	3	0	0	275
		小・中生	2,829	5,040	2,148	1,924	6,365	4,160	6,833	8,403	1,956	3,242	2,397	2,316	47,613
		65歳以上	5,396	6,724	2,277	2,014	5,658	3,168	5,666	5,212	1,520	4,017	3,133	5,658	50,443
		学齢前児童	582	1,283	313	403	2,410	479	849	747	208	692	529	532	9,027
		心身障害者	380	589	342	270	465	297	431	356	178	321	321	503	4,453
計	12,832	19,187	6,066	6,606	21,322	8,264	13,677	12,234	4,006	11,298	7,927	11,628	135,047		
個人	有料	計	3,604	5,718	1,589	2,080	5,513	2,437	3,565	2,151	1,289	3,340	2,364	2,808	36,458
		一般・成人	3,439	5,492	1,535	2,017	5,267	2,302	3,441	2,080	1,212	3,145	2,247	2,594	34,771
		高・大学生	165	226	54	63	246	135	124	71	77	195	117	214	1,687
	無料	計	9,228	13,469	4,477	4,526	15,809	5,827	10,112	10,083	2,717	7,958	5,563	8,820	98,589
		一般・成人	185	291	556	554	929	296	542	1,565	232	424	255	283	6,112
		高・大学生	0	0	8	0	0	0	1	33	0	3	0	0	45
		小・中生	2,708	4,703	1,086	1,375	6,356	1,617	2,846	2,420	663	2,521	1,448	2,152	29,895
		65歳以上	5,373	6,719	2,257	1,991	5,658	3,168	5,570	5,089	1,438	4,015	3,081	5,448	49,807
		学齢前児童	582	1,230	313	403	2,401	479	736	691	208	689	529	526	8,787
		心身障害者	380	526	257	203	465	267	417	285	176	306	250	411	3,943
計	873	1,618	1,600	1,273	1,879	3,417	5,428	7,445	1,888	1,520	1,747	1,387	30,075		
団体	有料	計	712	1,107	321	447	1,849	649	888	627	394	707	592	856	9,149
		一般・成人	619	981	318	445	1,812	643	849	621	318	703	584	847	8,740
		高・大学生	93	126	3	2	37	6	39	6	76	4	8	9	409
	無料	計	161	511	1,279	826	30	2,768	4,540	6,818	1,494	813	1,155	531	20,926
		一般・成人	17	53	112	85	4	195	330	495	87	72	83	59	1,592
		高・大学生	0	0	0	102	8	0	0	90	30	0	0	0	230
		小・中生	121	337	1,062	549	9	2,543	3,987	5,983	1,293	721	949	164	17,718
		65歳以上	23	5	20	23	0	0	96	123	82	2	52	210	636
		学齢前児童	0	53	0	0	9	0	113	56	0	3	0	6	240
		心身障害者	0	63	85	67	0	30	14	71	2	15	71	92	510
団体数	5	10	20	14	5	34	61	94	22	24	25	23	337		
うち 学校 数	20名以上	3	6	18	11	1	32	51	83	18	15	21	5	264	
	19名以下	0	3	4	1	0	5	3	6	1	6	4	2	35	
	人数	235	583	1,278	811	23	2,846	4,352	6,625	1,497	845	1,135	265	20,495	
外国人数(内数)	3	0	6	37	54	16	33	122	196	331	131	516	1,445		
入場料収入額	1,253,270	1,945,560	569,380	735,590	1,789,920	879,990	1,273,340	794,010	473,790	1,166,050	838,070	1,030,760	12,749,730		

(単位:団体)

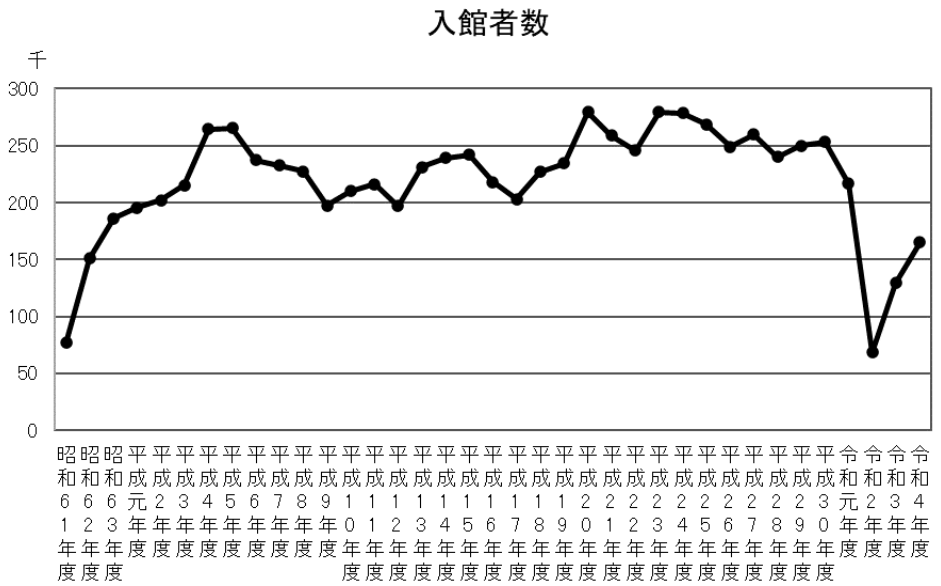
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	
団体数 内訳	一般	1	1	1	3	4	2	6	8	4	9	12	53	
	大学生	2	1	-	1	1	-	-	-	2	-	-	7	
	高校生	-	-	-	1	-	-	1	1	1	-	-	4	
	中学生	-	-	2	1	-	-	1	1	1	-	-	7	
	小学生	1	4	14	5	-	31	48	79	14	14	19	2	231
	65歳以上	1	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	4	9
	学齢前児童	-	2	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	6
	心身障害者	-	2	3	3	-	1	1	2	-	1	3	4	20
	合計	5	10	20	14	5	34	61	94	22	24	25	23	337

### (2) 令和4年度体験者数

施設	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
商家		3,384	2,495	2,362	3,080	4,838	2,598	3,610	4,053	1,674	2,818	2,508	2,512	35,932
武家屋敷		506	276	270	247	440	322	355	365	206	341	404	419	4,151
上総の農家		298	195	452	101	117	74	295	59	148	66	211	248	2,264
下総の農家		26	25	44	130	141	78	51	131	82	109	162	33	1,012
安房の農家		2	45	19	97	36	120	466	0	22	0	38	0	845
農家共通		0	0	33	25	0	64	60	260	0	36	34	0	512
資料館		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総屋		49	399	882	722	106	2,528	4,157	6,034	1,229	974	999	227	18,306
まつり			12,362			11,716		4,647	4,129		9,944		1,216	44,014
月別体験者数		4,265	15,797	4,062	4,402	17,394	5,784	13,641	15,031	3,361	14,288	4,356	4,655	107,036
内訳	当日体験	4,078	15,035	2,514	3,037	17,073	2,197	7,986	6,946	1,677	12,967	3,107	4,322	80,939
	予約体験	187	181	298	275	227	191	412	292	230	295	157	167	2,912
	団体体験	0	581	1,250	1,090	94	3,396	5,243	7,793	1,454	1,026	1,092	166	23,185

(3)年度別入館者数

年 度	入館者数(人)
昭和61年度	76,732
昭和62年度	151,068
昭和63年度	186,139
平成元年度	195,365
平成2年度	201,928
平成3年度	214,981
平成4年度	264,381
平成5年度	265,532
平成6年度	237,231
平成7年度	232,393
平成8年度	227,256
平成9年度	197,112
平成10年度	210,096
平成11年度	216,242
平成12年度	196,743
平成13年度	230,985
平成14年度	238,926
平成15年度	241,739
平成16年度	217,807
平成17年度	202,769
平成18年度	226,701
平成19年度	234,295
平成20年度	279,180
平成21年度	258,653
平成22年度	245,569
平成23年度	279,292
平成24年度	278,401
平成25年度	268,659
平成26年度	248,704
平成27年度	259,510
平成28年度	239,902
平成29年度	249,803
平成30年度	253,240
令和元年度	216,780
令和2年度	68,224
令和3年度	129,111
令和4年度	165,122
計	8,106,571



千葉県立房総のむら 年報37 -令和4年度-  
発行日 令和5年7月25日  
編集・発行・印刷 千葉県立房総のむら指定管理者  
公益財団法人千葉県教育振興財団  
房総のむら  
所在地 〒270-1506  
千葉県印旛郡栄町龍角寺1028  
電話 0476-95-3333  
FAX 0476-95-3330

